

胆江地区歯科保健データ集

— 令和4年度 —

一般社団法人
奥州歯科医師会

目 次

1 .	歯科保健目標との比較	- 1 -
2 .	1.6歳児、3歳児検診	
	① 1.6歳児 歯科検診結果	- 2 -
	② 3歳児 歯科検診結果	- 3 -
3 .	小学校 検診結果	
	① 水沢 小学校 検診結果	- 4 -
	② 江刺 小学校 検診結果	- 5 -
	③ 金ヶ崎町 小学校 検診結果	- 6 -
	④ 胆沢 小学校 検診結果	- 7 -
	⑤ 前沢 小学校 検診結果	- 8 -
	⑥ 衣川 小学校 検診結果	- 9 -
	⑦ 小学校別 未処置歯所有者率	- 10 -
	⑧ 小学校別 う歯有病者率	- 11 -
	⑨ 小学校別 DMFT	- 12 -
4 .	中学校 検診結果	
	① 中学校別 未処置歯所有者率	- 13 -
	② 中学校別 う歯有病者率	
	③ 中学校別 DMFT	
5 .	自治別 検診結果	
	① 自治別 小学校 検診結果	- 14 -
	② 自治別 中学校 検診結果	- 15 -
6 .	1.6歳児～中学3年までの年代別推移	
	① う蝕有病者率	
	・ 水沢、江刺、金ヶ崎町	- 16 -
	・ 胆沢、前沢、衣川	- 17 -
	② むし歯本数	
	・ 水沢、江刺、金ヶ崎町	- 18 -
	・ 胆沢、前沢、衣川	- 19 -

歯科保健目標との比較

■ イー歯トープ 8020 プラン(2014-2023)

目標項目

- ・3歳児でむし歯がある者の割合の減少 現状値(H24) 26.5% 目標値(R5) 14%
令和4年度 胆江地区: 1.6歳児 0.71%、3歳児 9.07%
令和3年度 岩手県: 1.6歳児 0.97%、3歳児 13.7%
- ・12歳児で永久歯のむし歯がある者の割合の減少 現状値(H24) 38.77% 目標値(R5) 28%
令和4年度胆江地区:23.09%、岩手県 30.50%、(全国:25.76%)
12歳児における1人平均むし歯の本数
令和4年 胆江地区:0.43歯、岩手県 0.66歯、(全国 0.56歯)

■ 健康日本 21

3歳児におけるう歯のない者の割合の増加

目標値:3歳児におけるう歯のない者の割合 80%以上

基準値:う歯のない者の割合 3歳児59.5%(平成10年3歳児歯科検診)

12歳児における1人平均う歯数(DMF 歯数)の減少

目標値:12歳児における1人平均う歯数(DMF 歯数) 1歯以下

基準値:1人平均う歯数 12歳児2.9歯(平成11年学校保健統計調査)

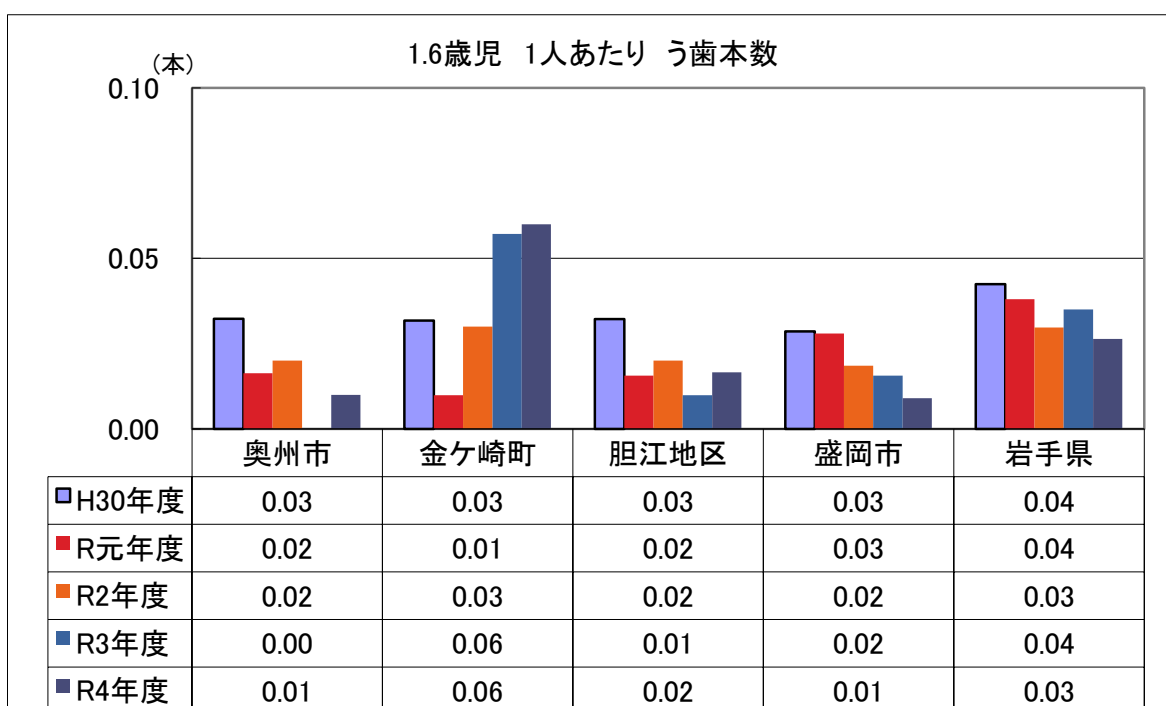
■ WHO 西暦 2025 年の目標

- ① 5歳児の90%以上がう蝕にならないこと
- ② 20歳の時点で90%の人がう蝕のコントロールされた状態、すなわち完全に治療がされた状態となること
- ③ 90%以上の人に破壊性のう蝕がないこと
- ④ 75%の人が歯科疾患の原因を知り、歯科疾患の予防とセルフケアが可能となり、自己点検ができる状態となること
- ⑤ 世界的なデータベースが作られ、個人、地域、国レベルでの歯科保健状態の評価がされ、医療経済の状態を評価するシステムが構築される

1.6歳児 歯科検診結果 (令和4年度)

* 岩手県は前年度データとなります

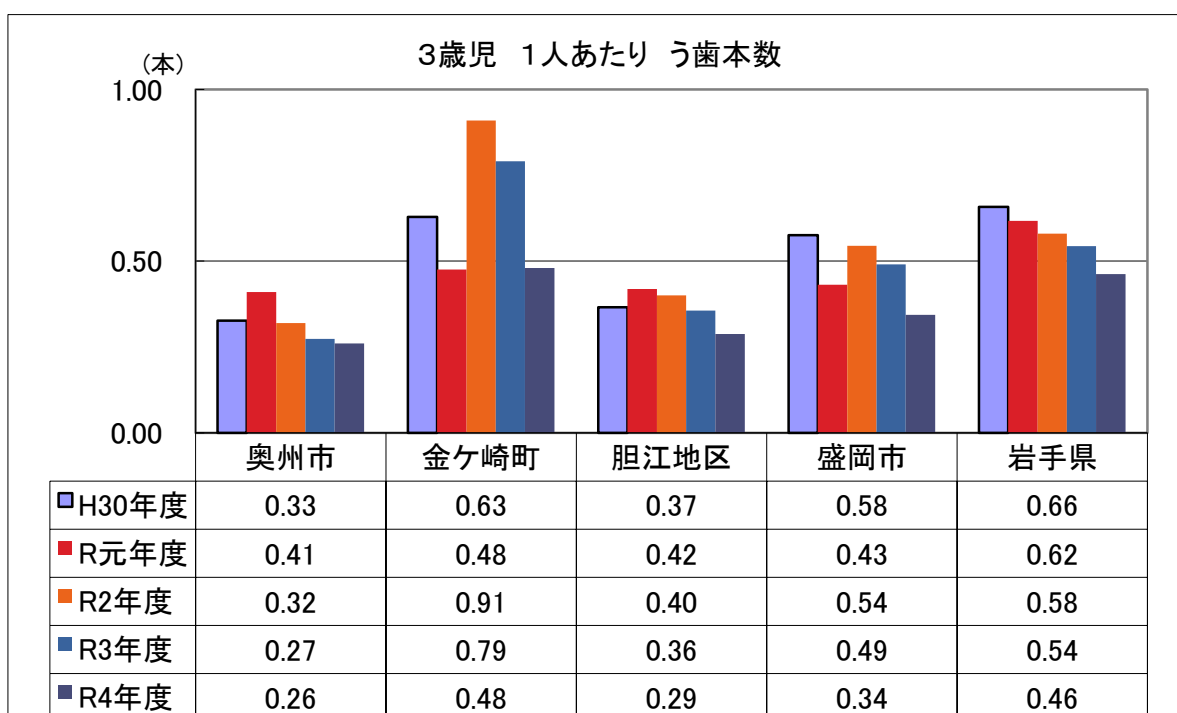
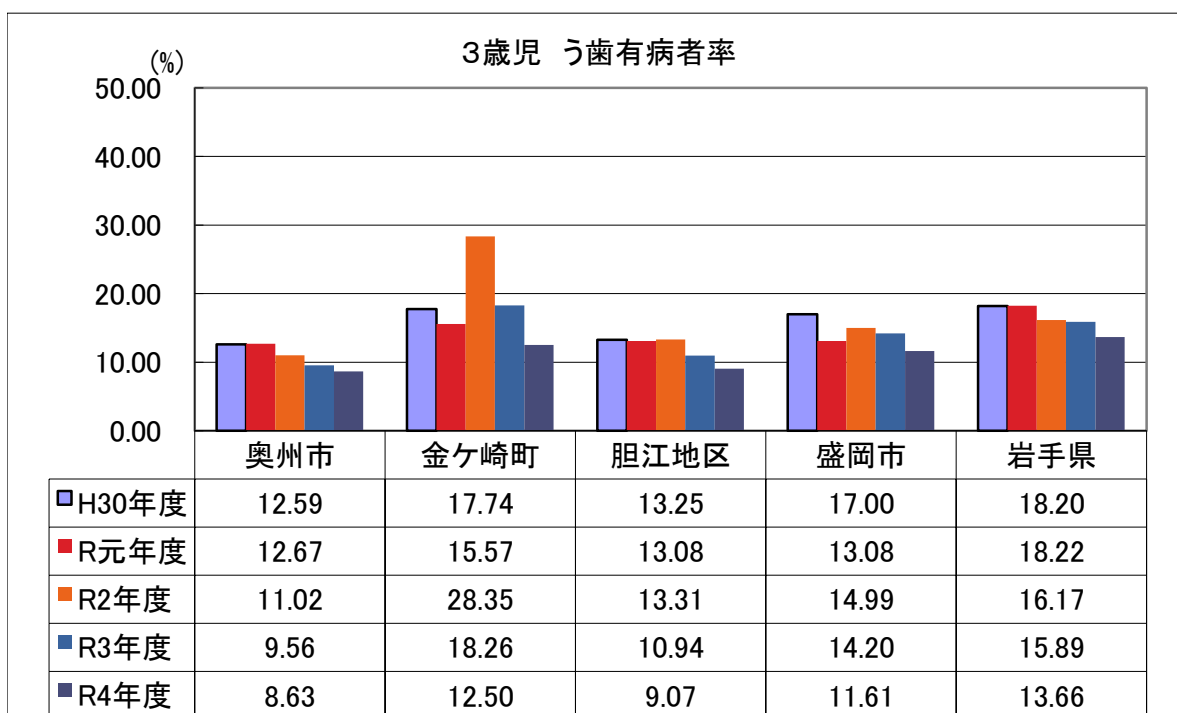
R4年度	健診受診者	むし歯のある者	う歯有病者率	むし歯総数	1人あたり本数
奥州市	745	4	0.54	8	0.01
金ヶ崎町	99	2	2.02	6	0.06
胆江地区	844	6	0.71	14	0.02
盛岡市	1,773	7	0.39	16	0.01
岩手県R3	6,566	64	0.97	173	0.03



3歳児 歯科検診結果 (令和4年度)

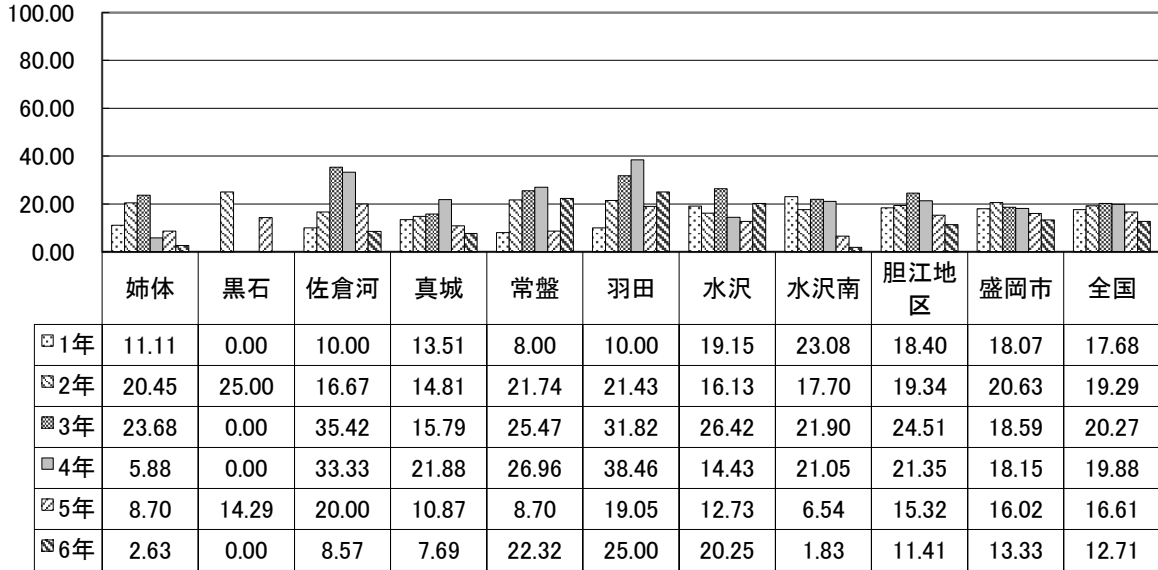
*岩手県は前年度データとなります

R4年度	健診受診者	むし歯のある者	う歯有病者率	むし歯総数	1人あたり本数
奥州市	742	64	8.63	195	0.26
金ヶ崎町	96	12	12.50	46	0.48
胆江地区	838	76	9.07	241	0.29
盛岡市	2,162	251	11.61	743	0.34
岩手県R3	7,490	1,023	13.66	3,462	0.46

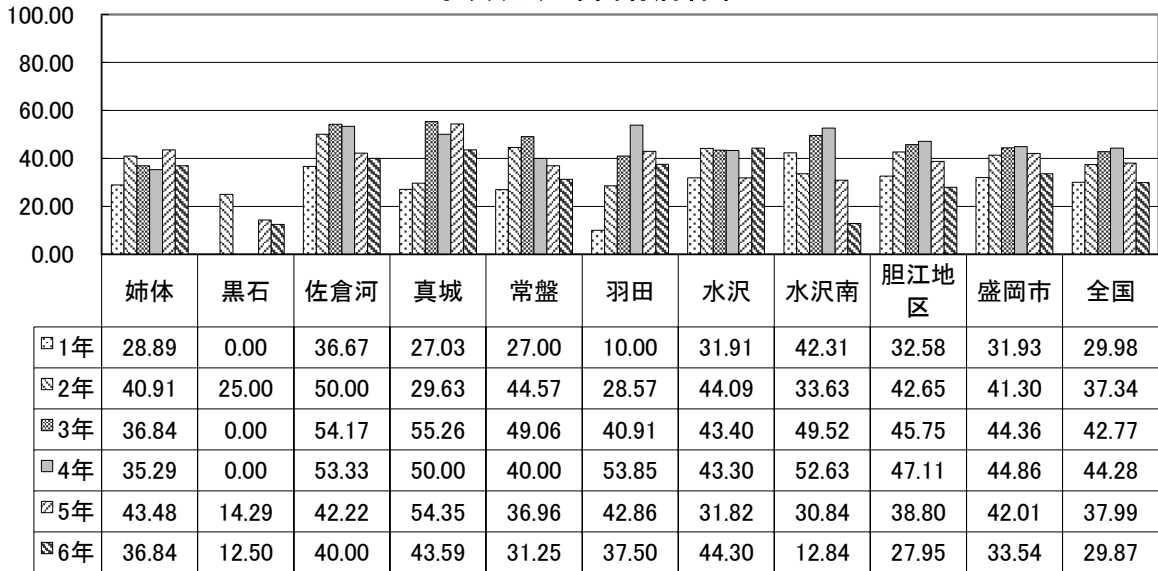


学校別(小)

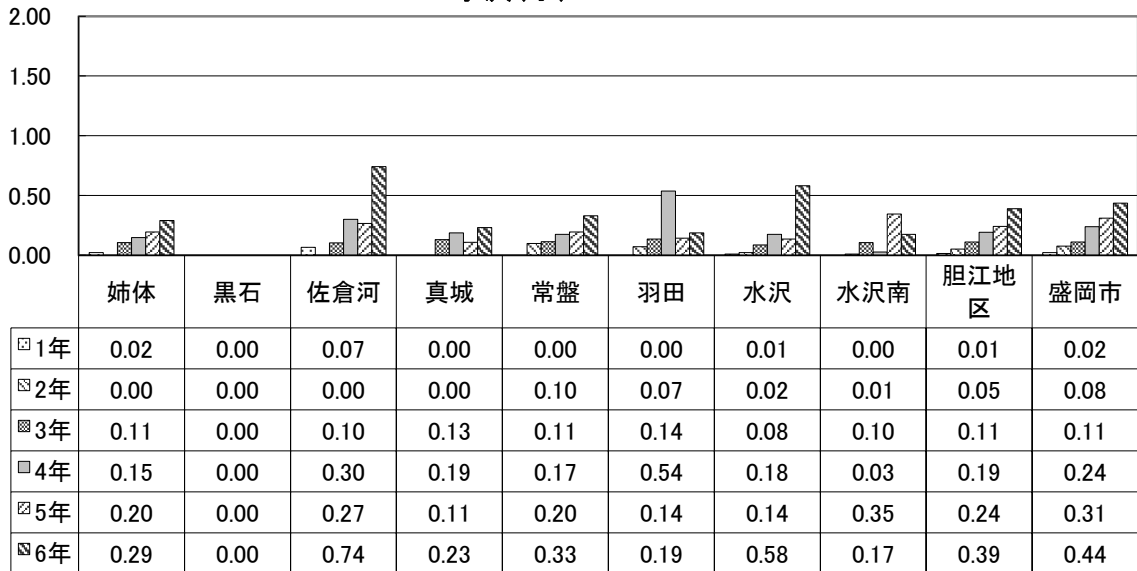
水沢(小) 未処置歯所有者率



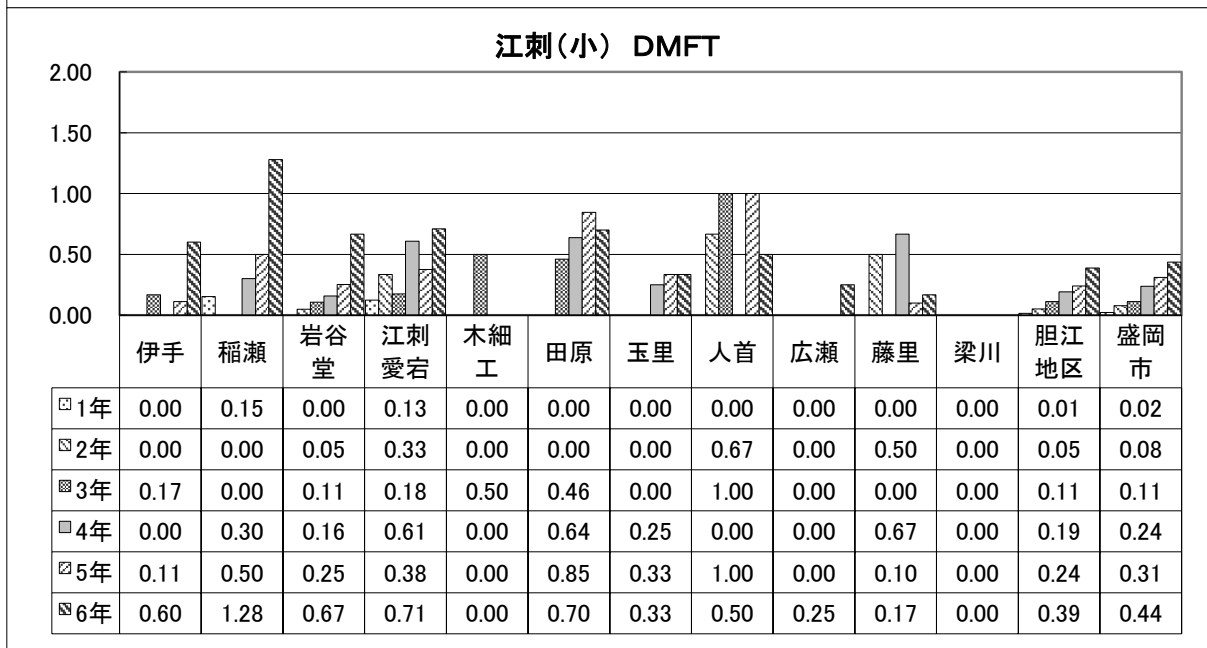
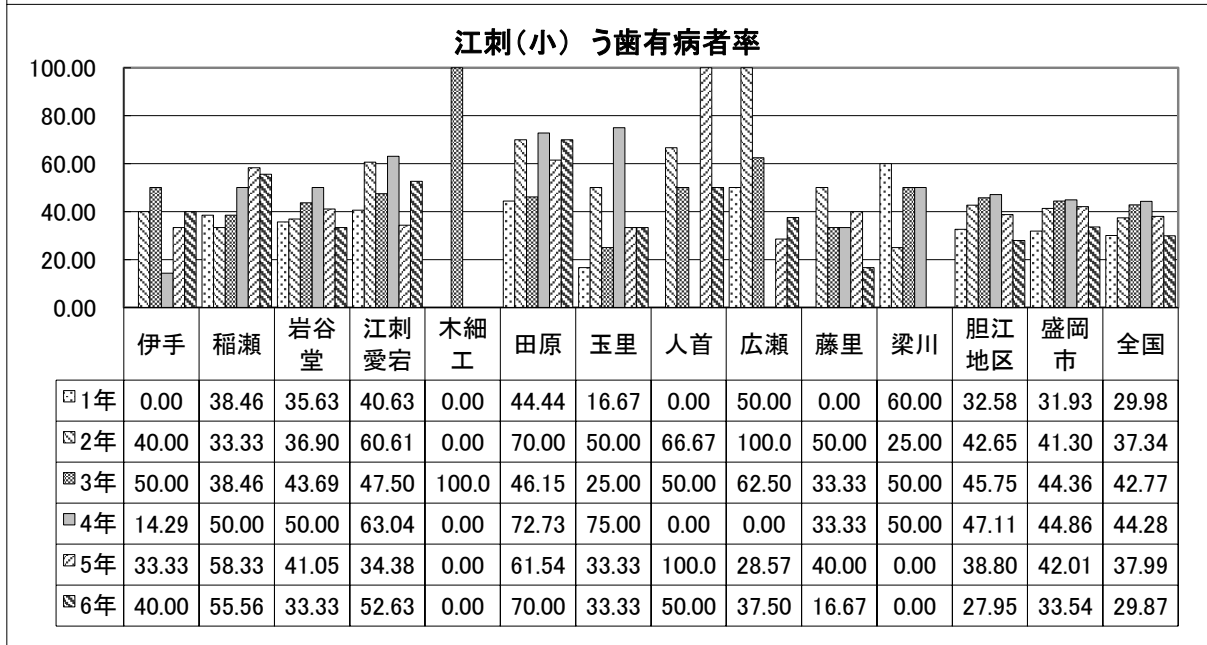
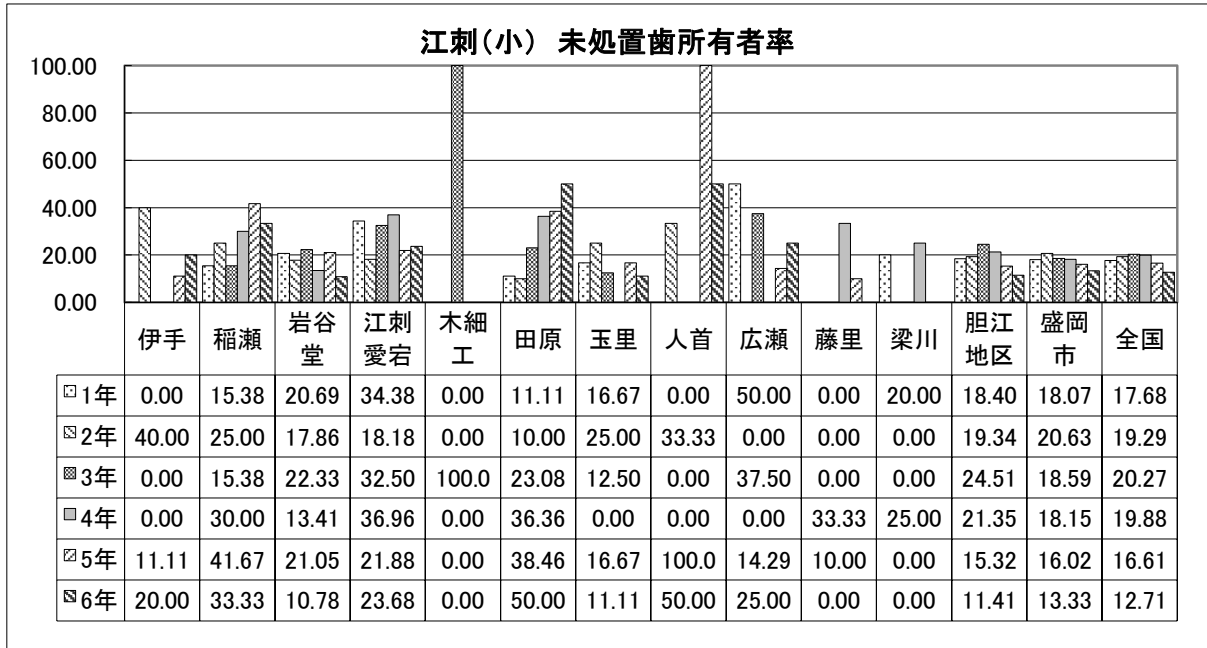
水沢(小) う歯有病者率



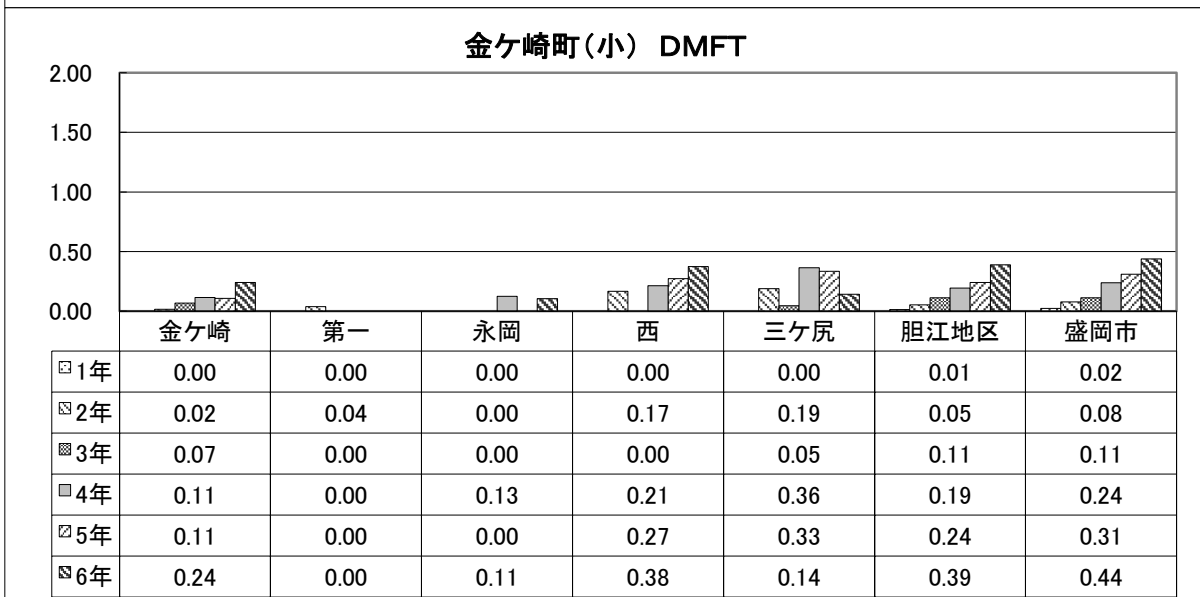
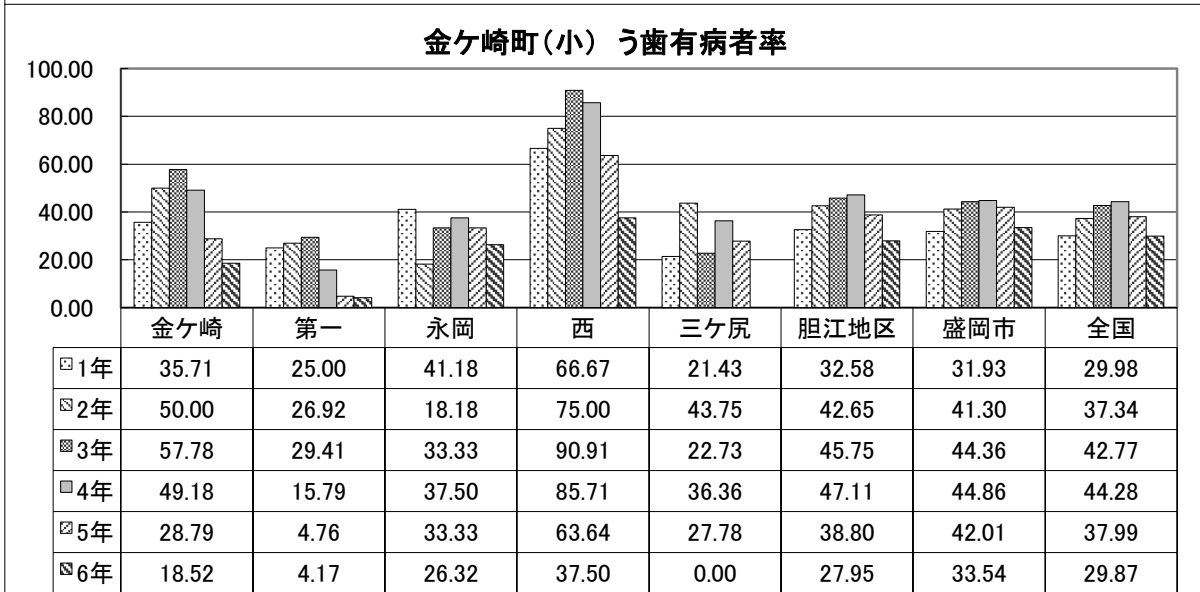
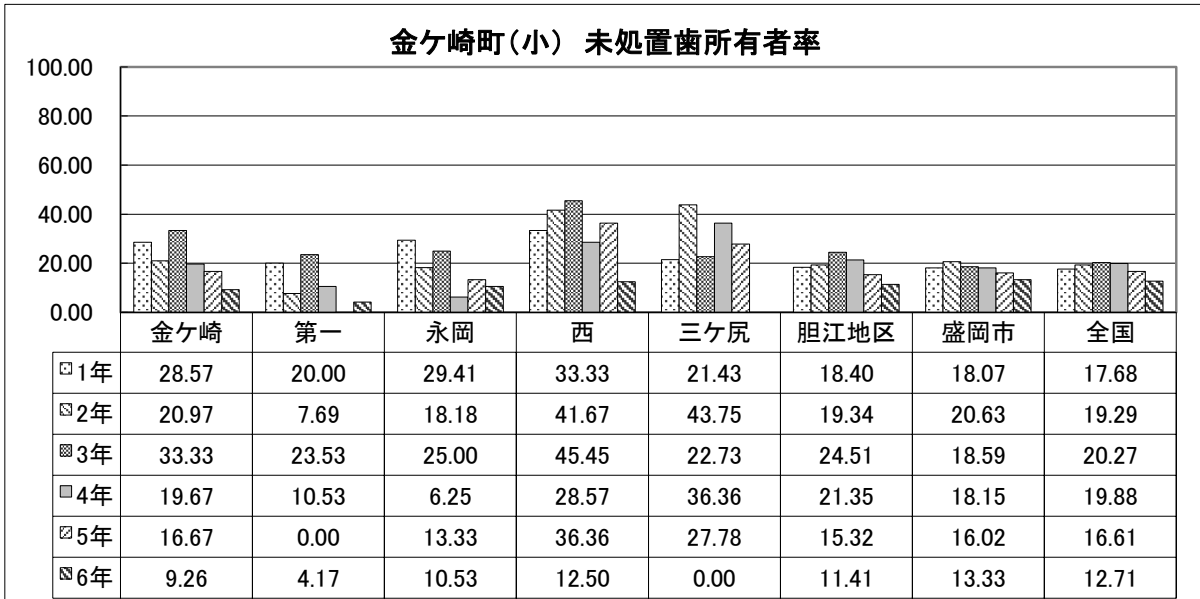
水沢(小) DMFT



学校別(小)

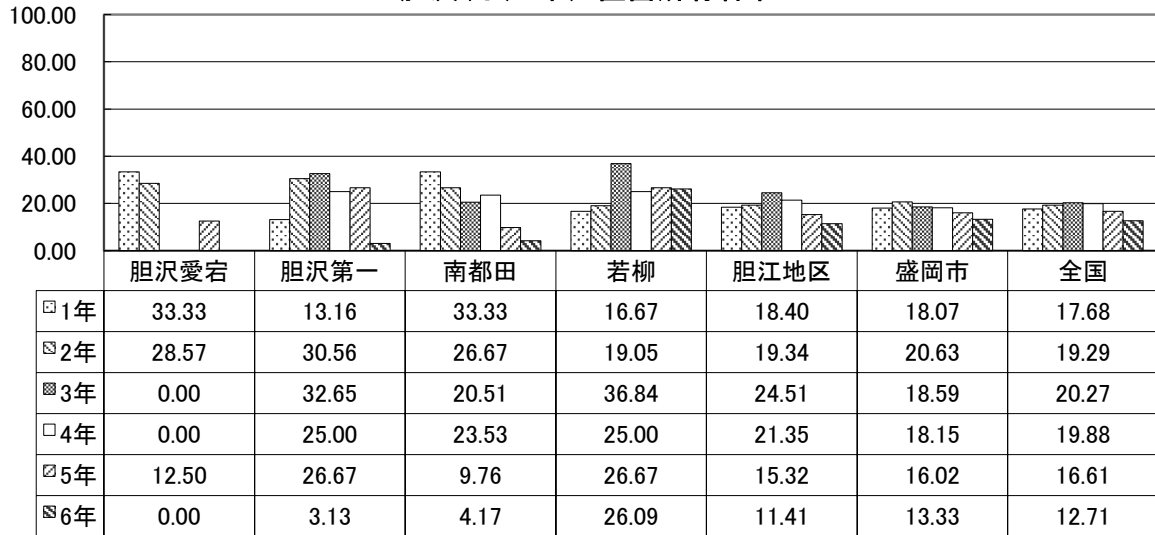


学校別(小)

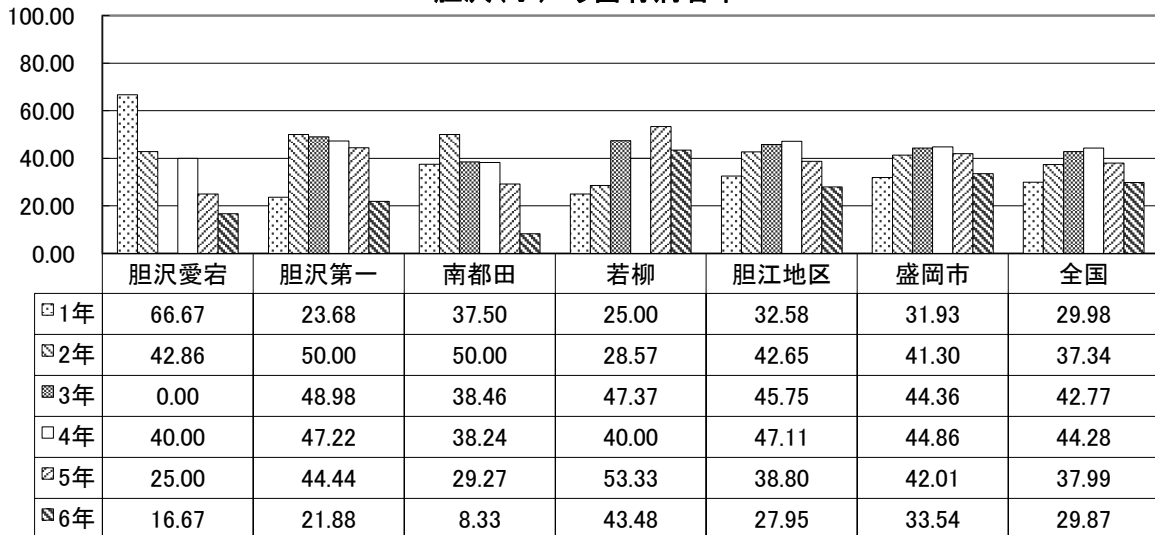


学校別(小)

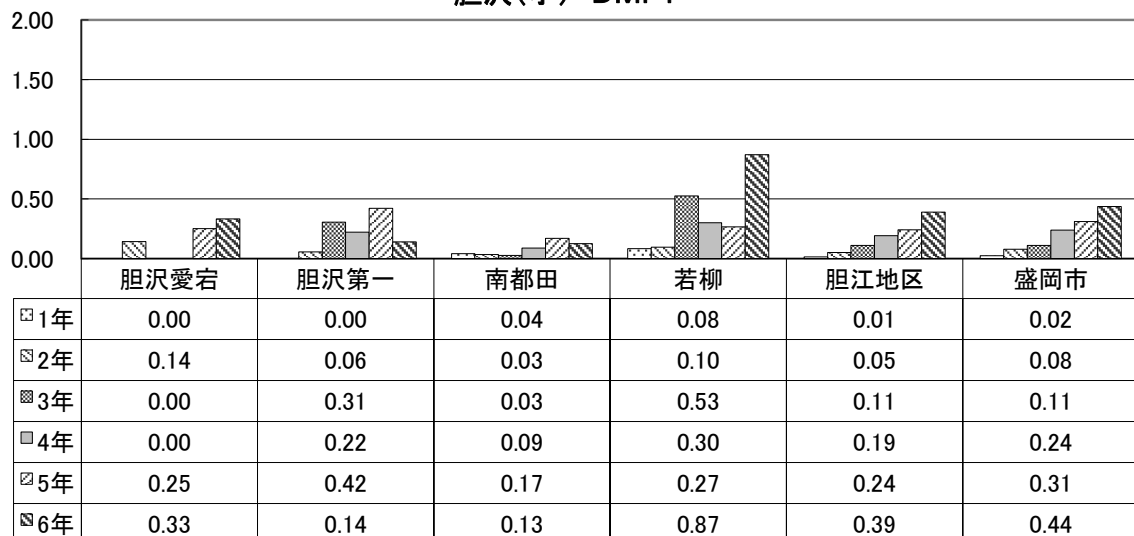
胆沢(小) 未処置歯所有者率



胆沢(小) う歯有病者率

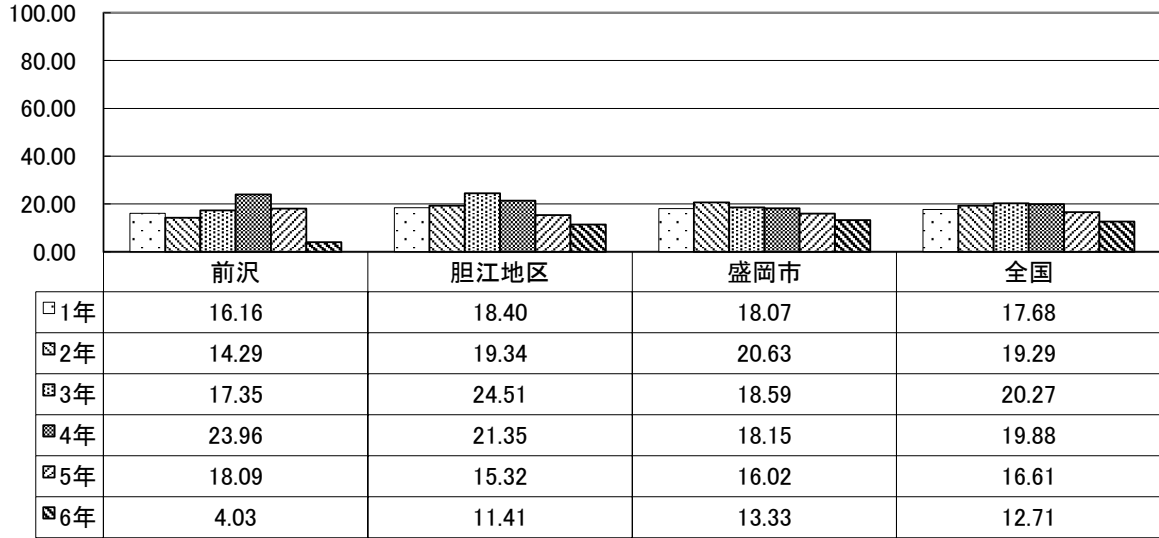


胆沢(小) DMFT

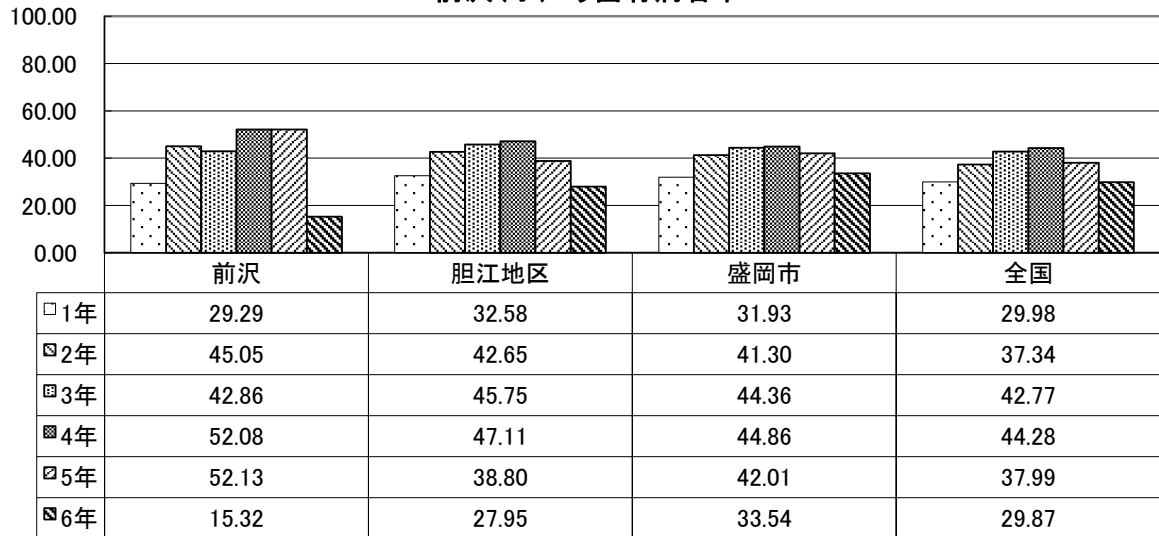


学校別(小)

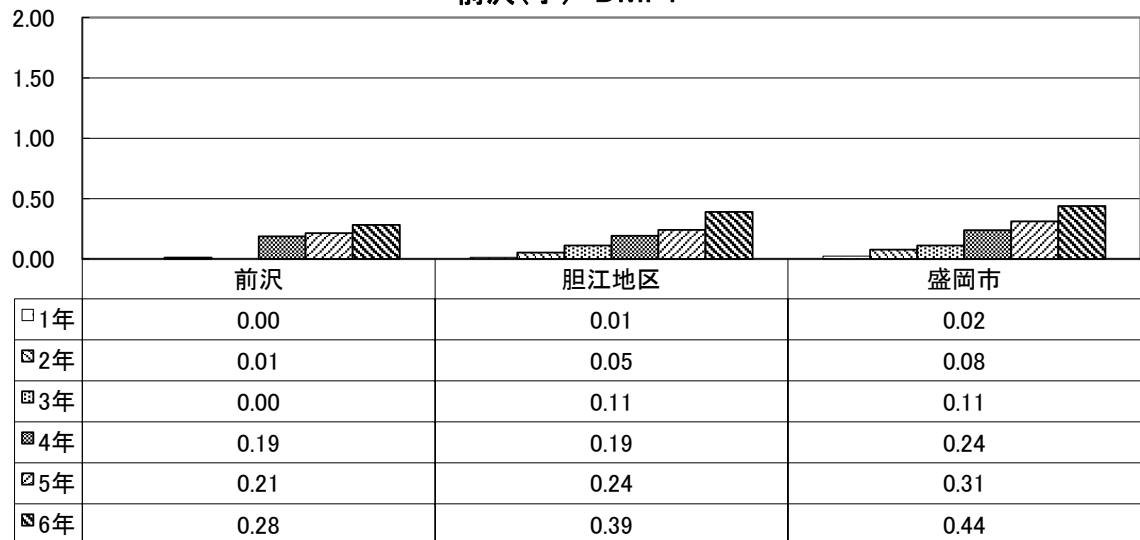
前沢(小) 未処置歯所有者率



前沢(小) う歯有病者率

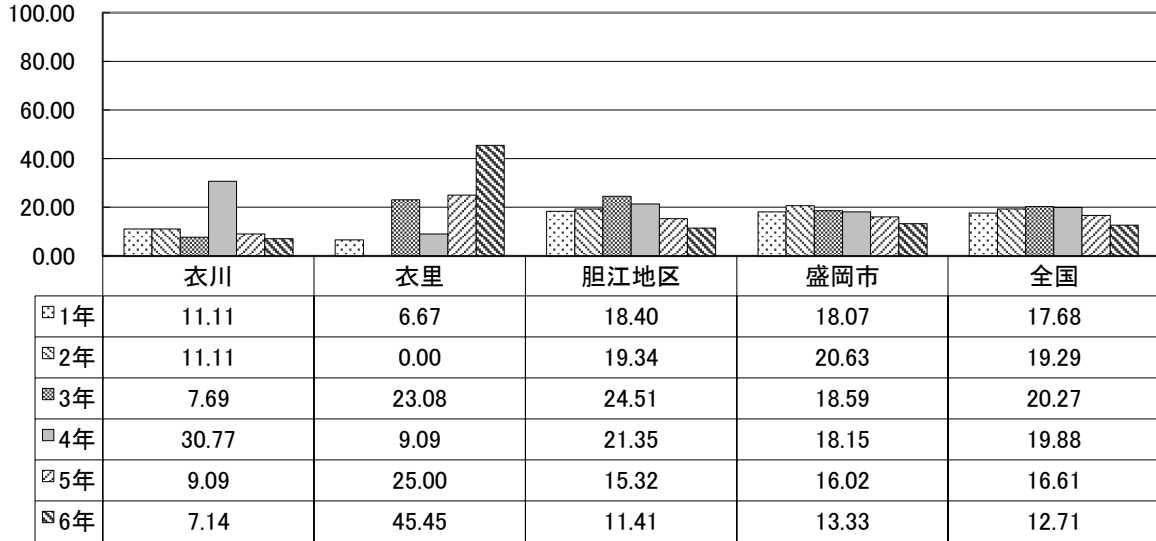


前沢(小) DMFT

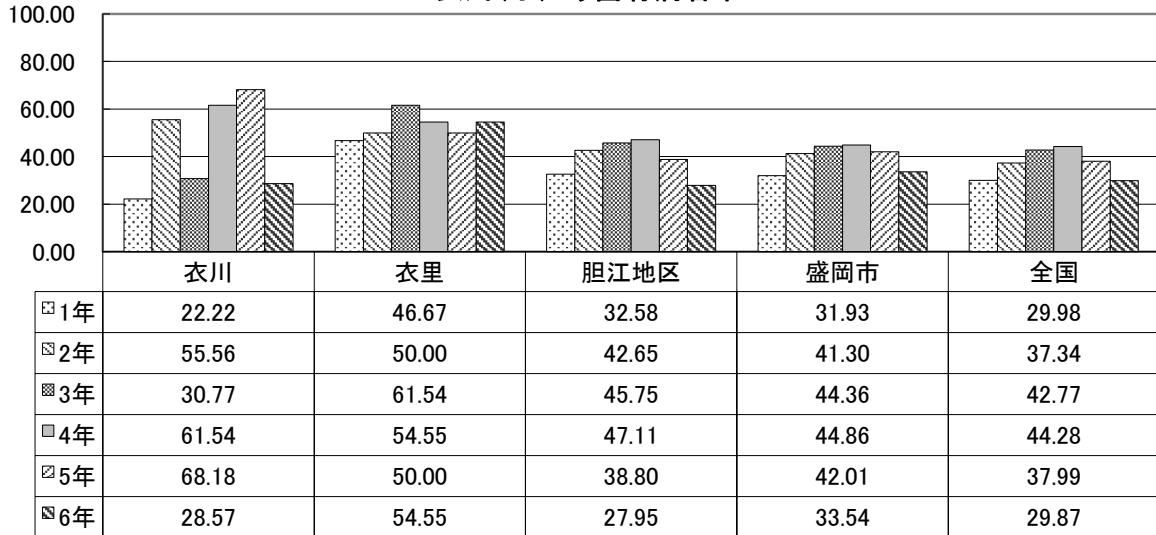


学校別(小)

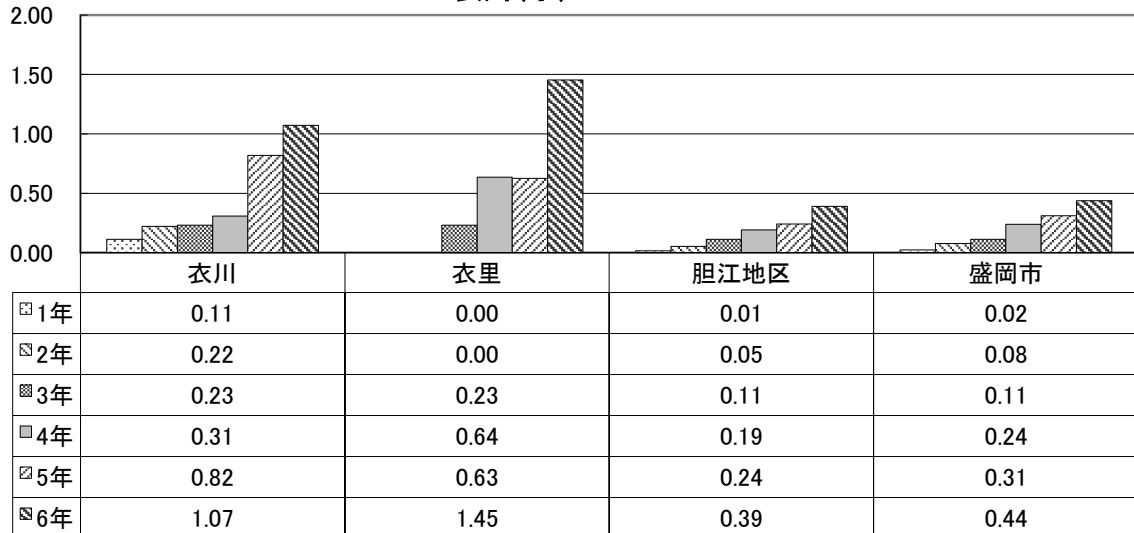
衣川(小) 未処置歯所有者率



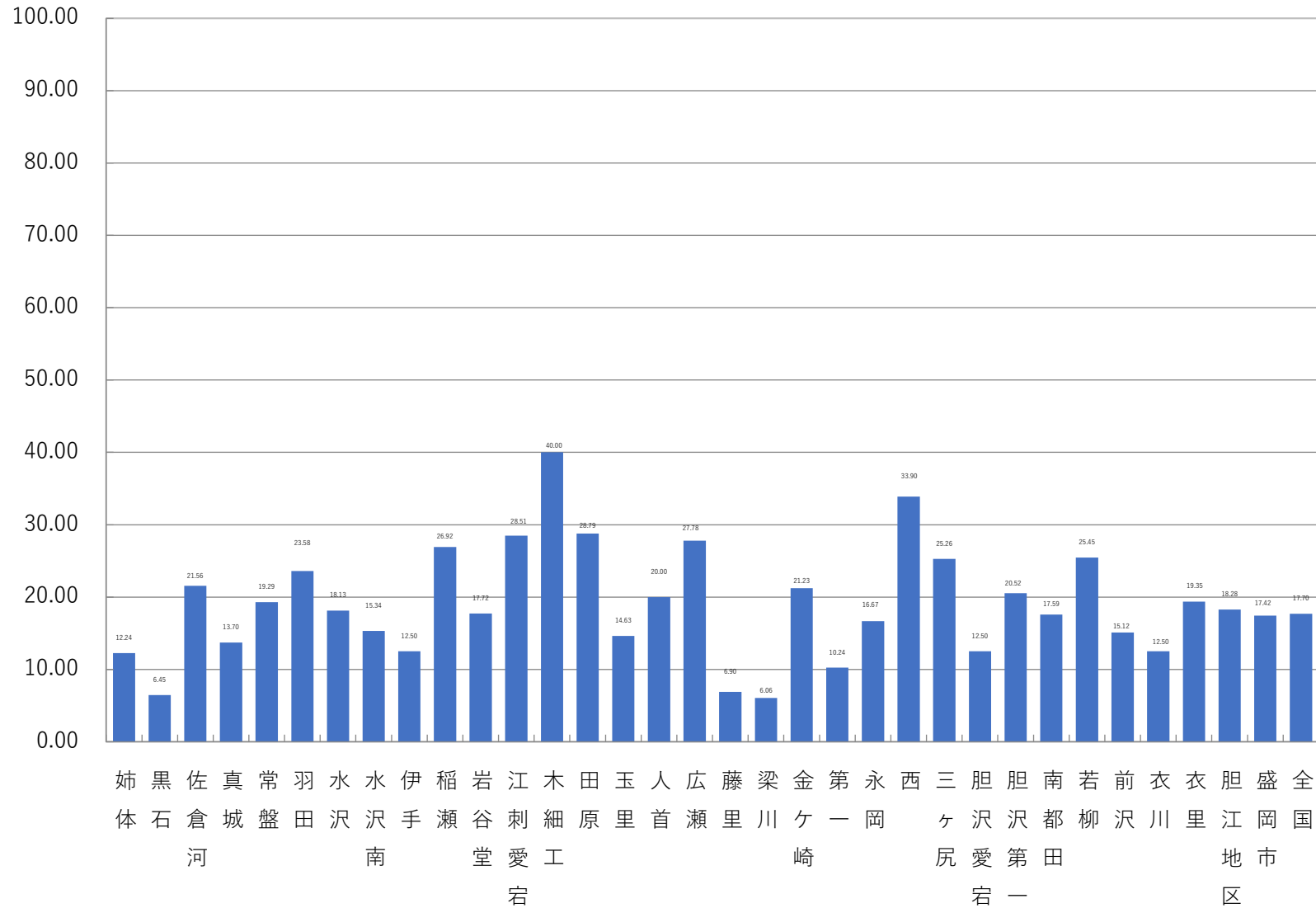
衣川(小) う歯有病者率



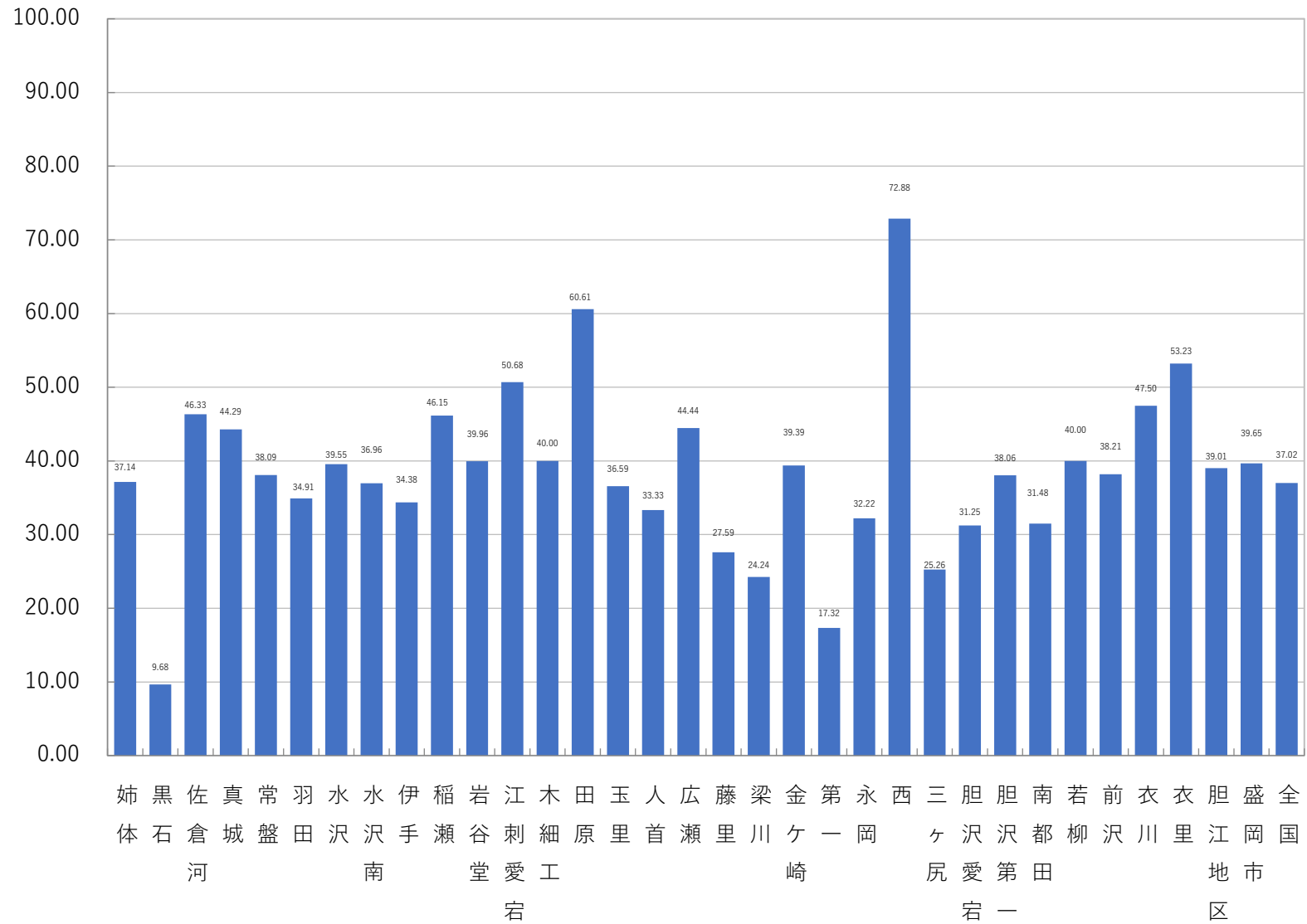
衣川(小) DMFT



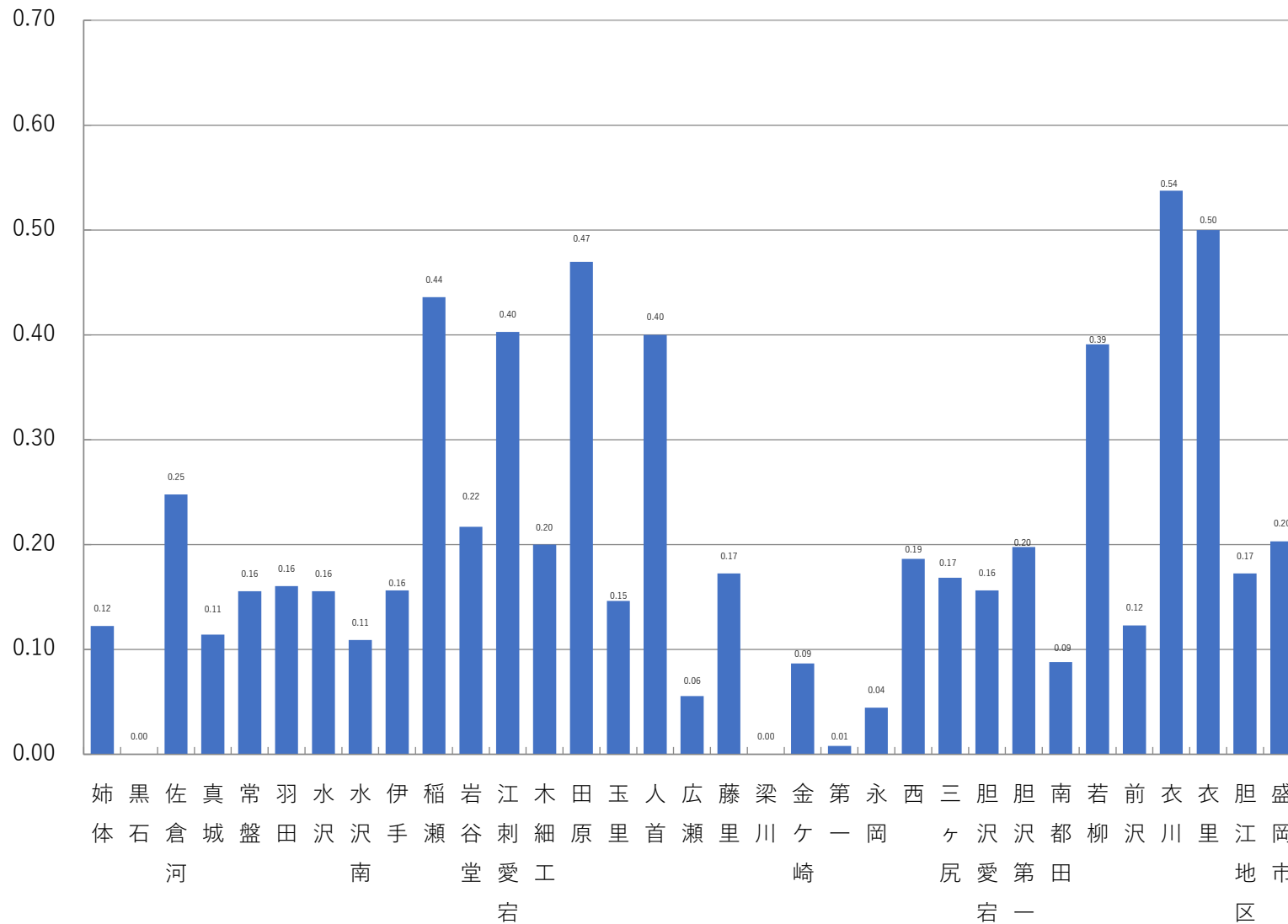
学校別（小）未処置歯所有者率



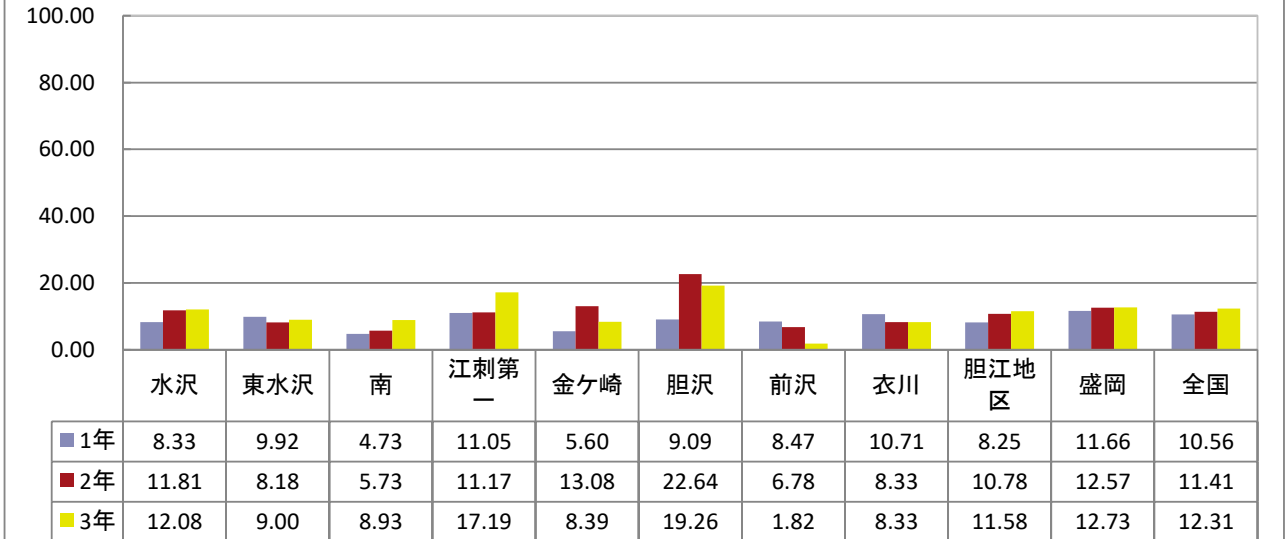
学校別（小）有病者率



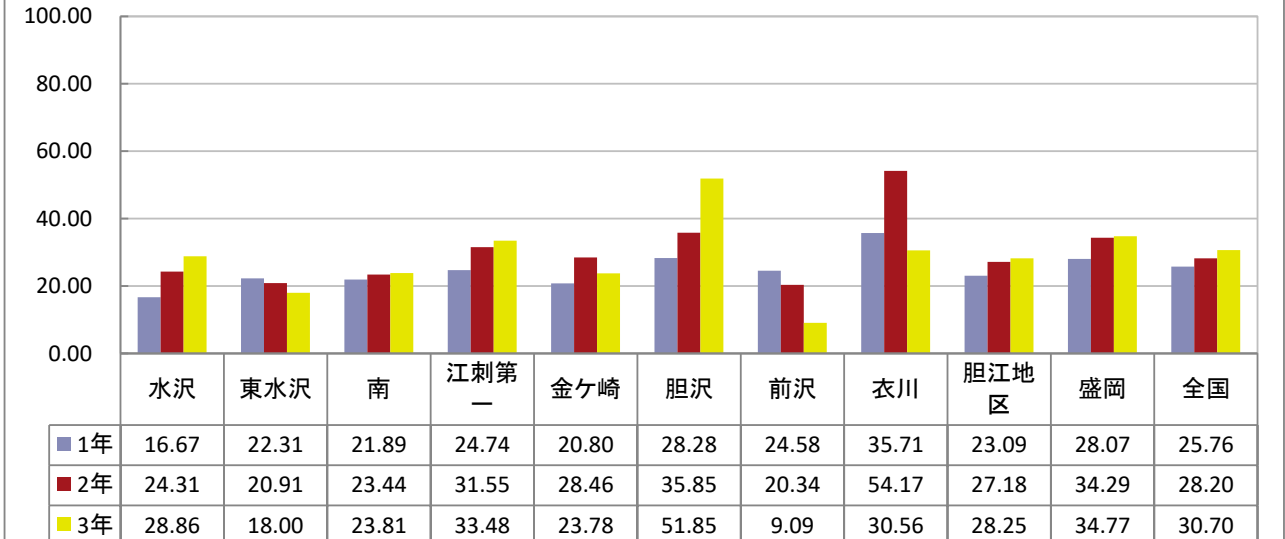
学校別（小）DMF



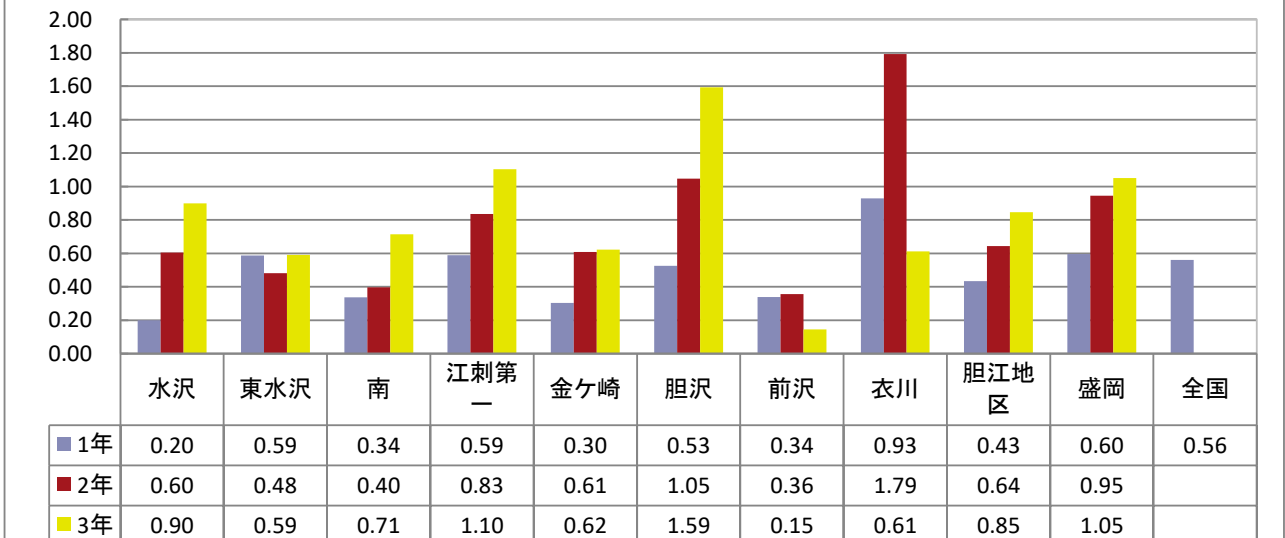
学校別(中) 未処置歯所有者率



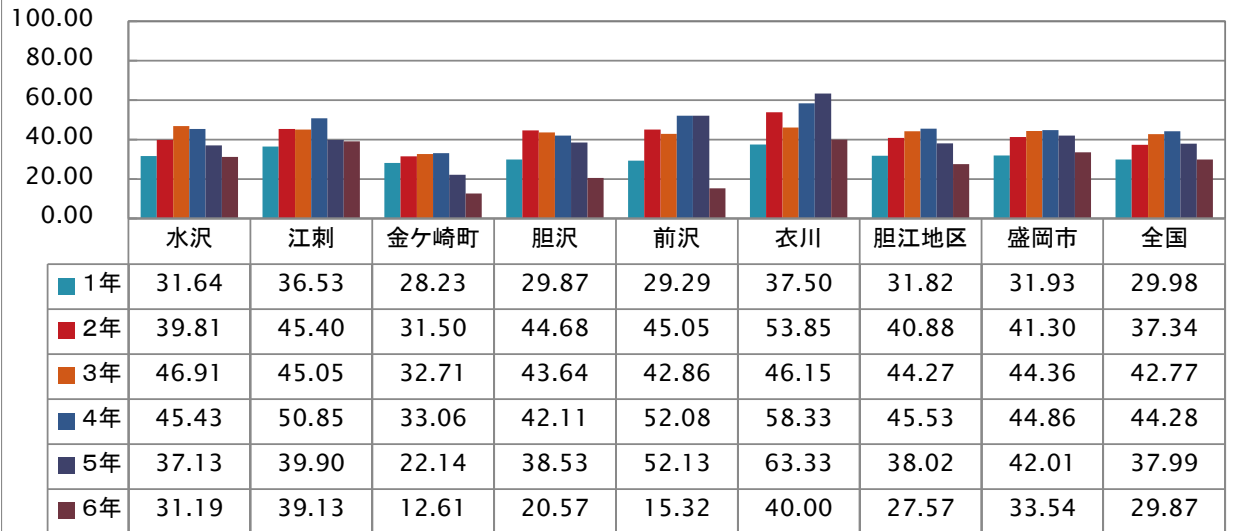
学校別(中) う歯有病者率



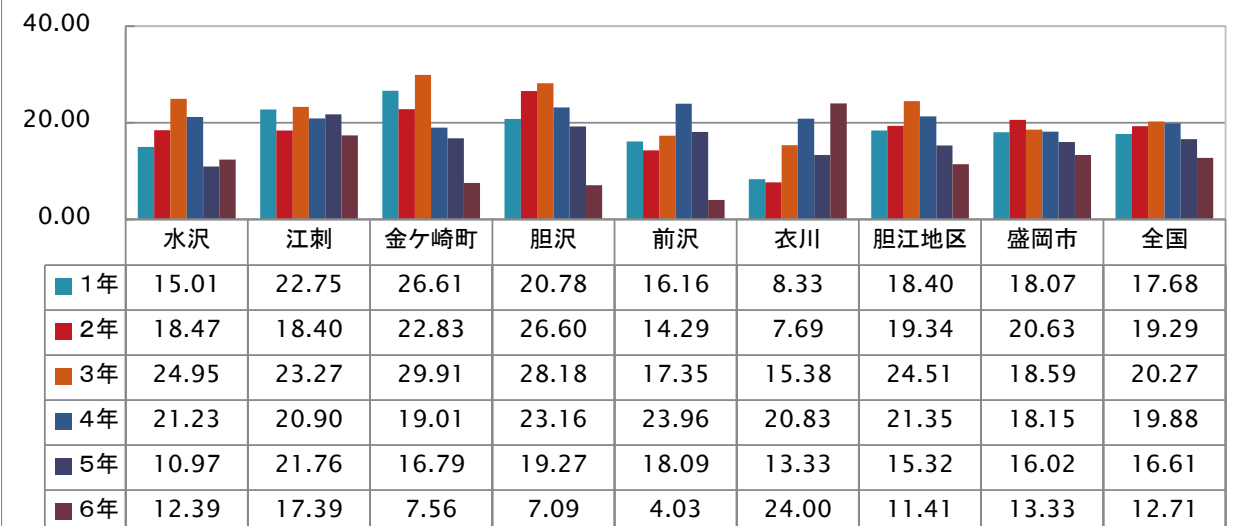
学校別(中) DMF



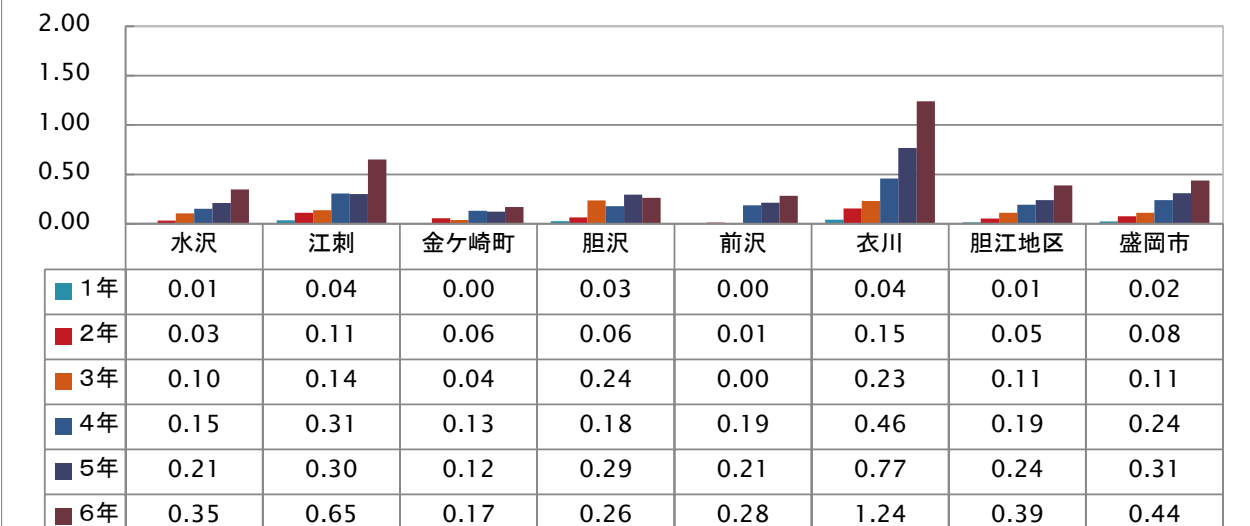
自治別(小) う歯有病者率



自治別(小) 未処置歯所有者率

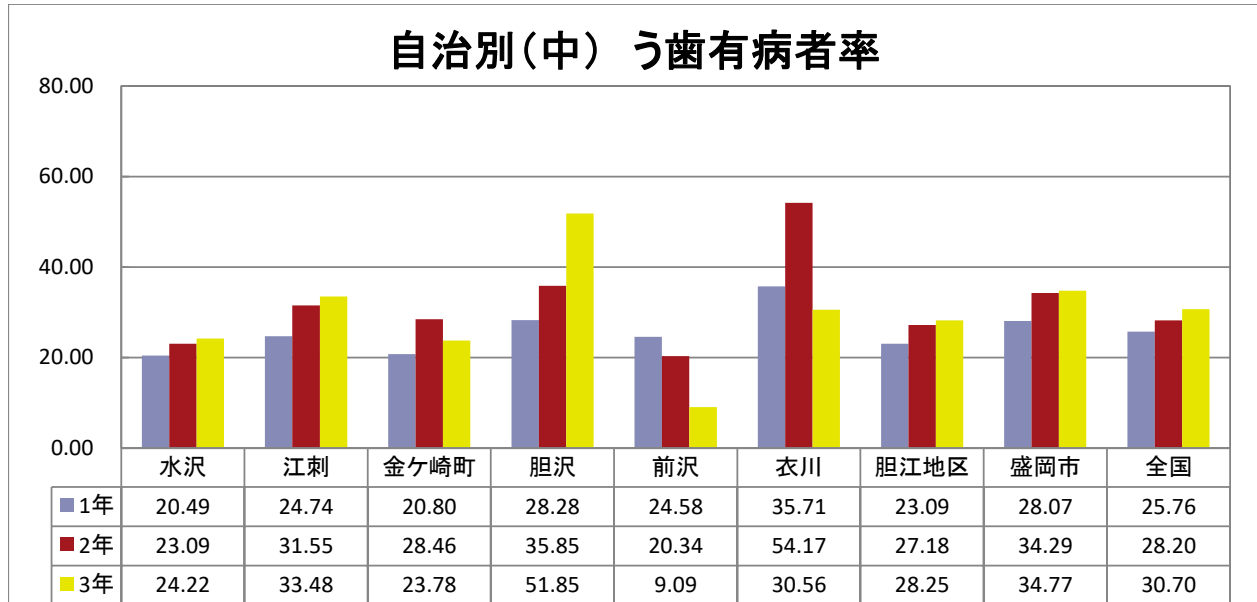


自治別(小) DMF

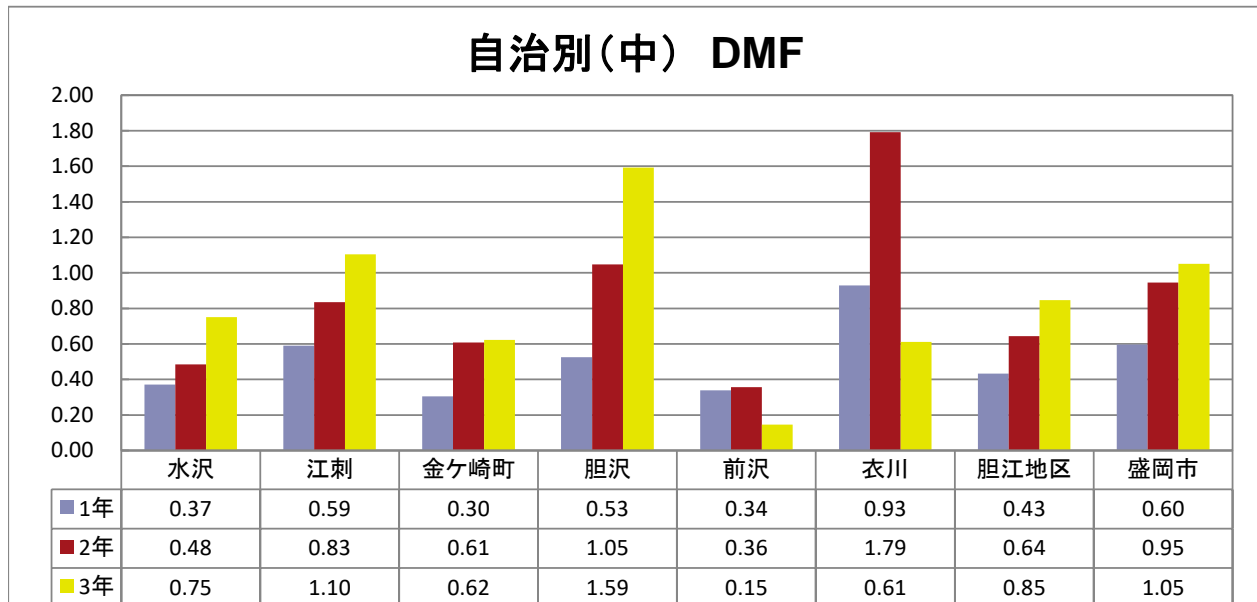


自治区別(中)

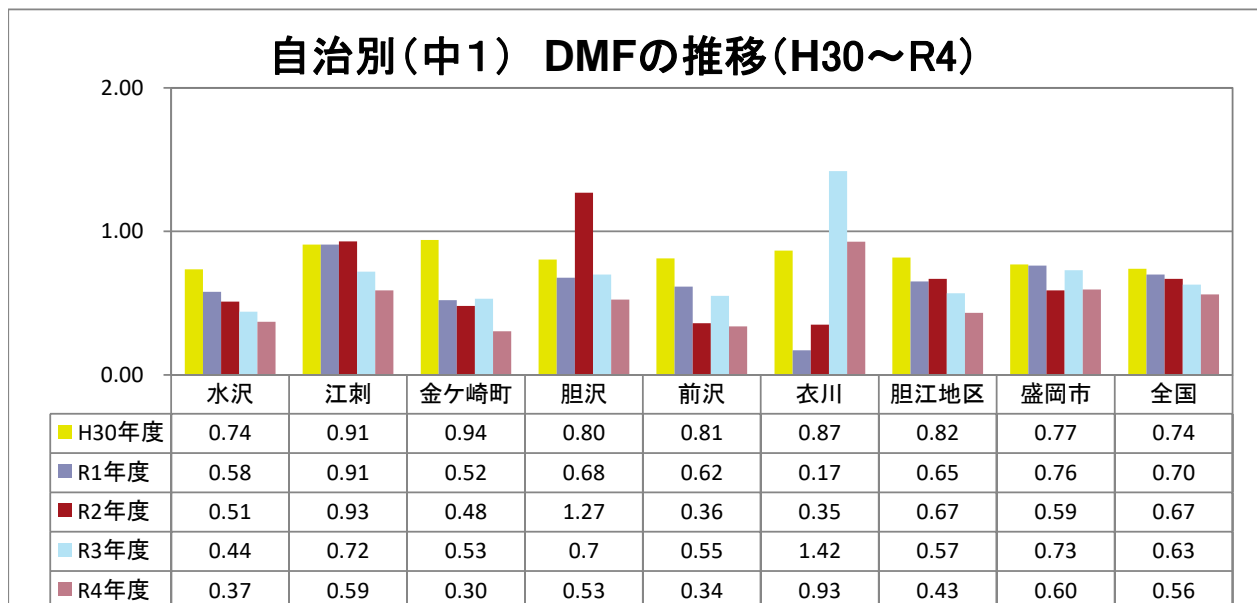
自治別(中) う歯有病者率

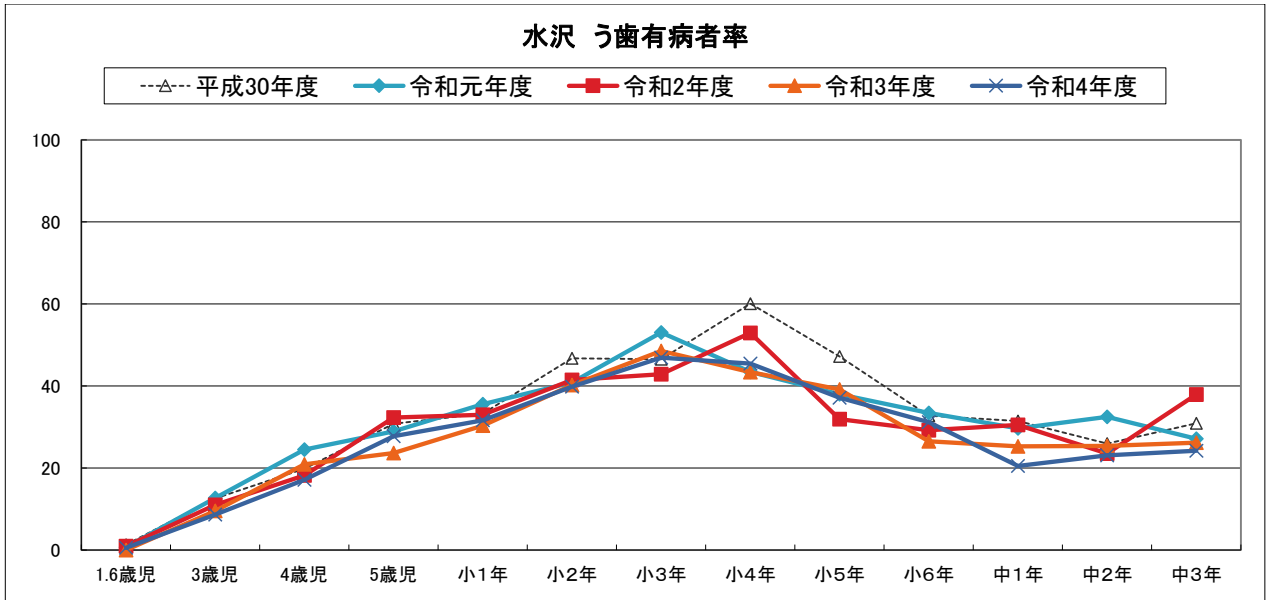


自治別(中) DMF

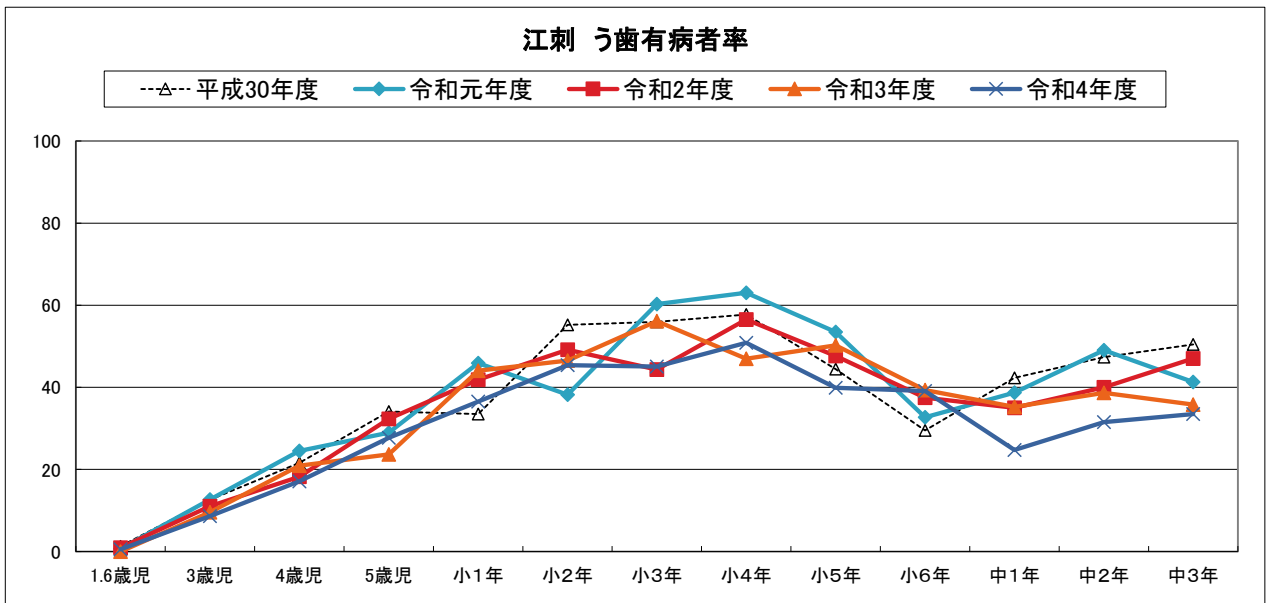


自治別(中1) DMFの推移(H30~R4)

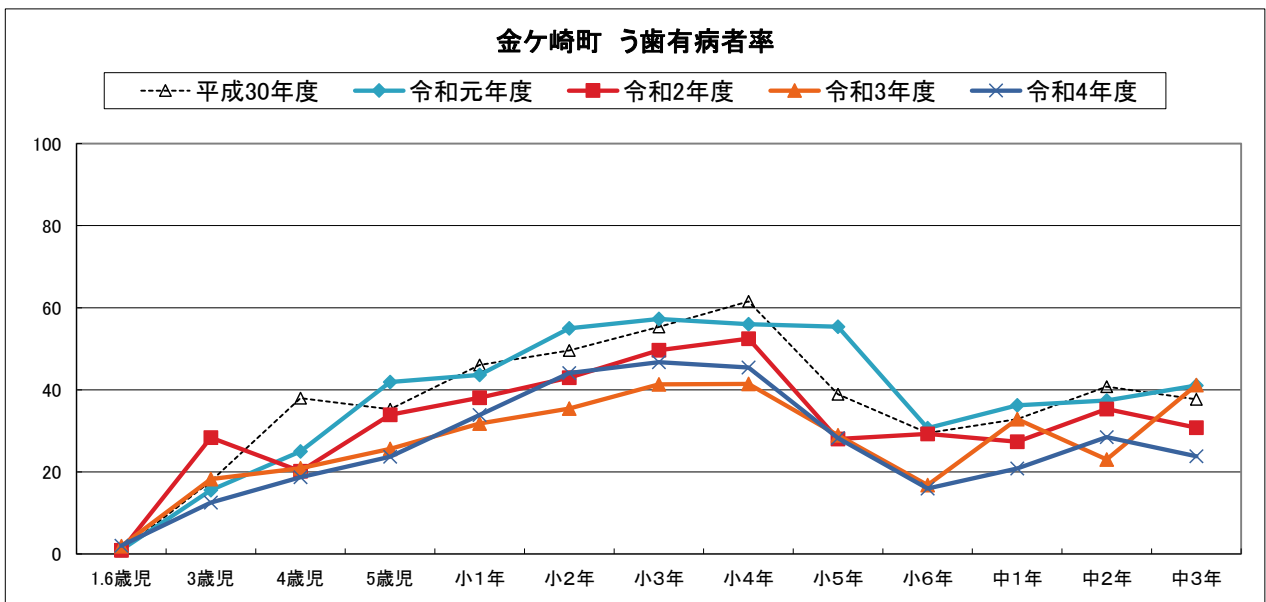


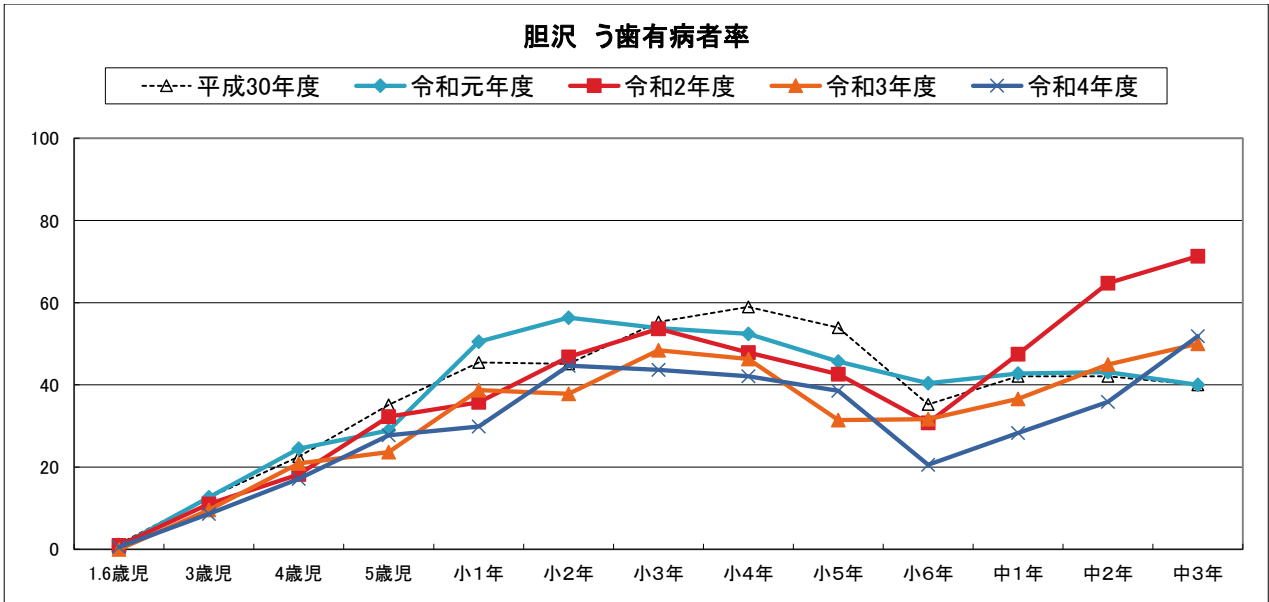


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

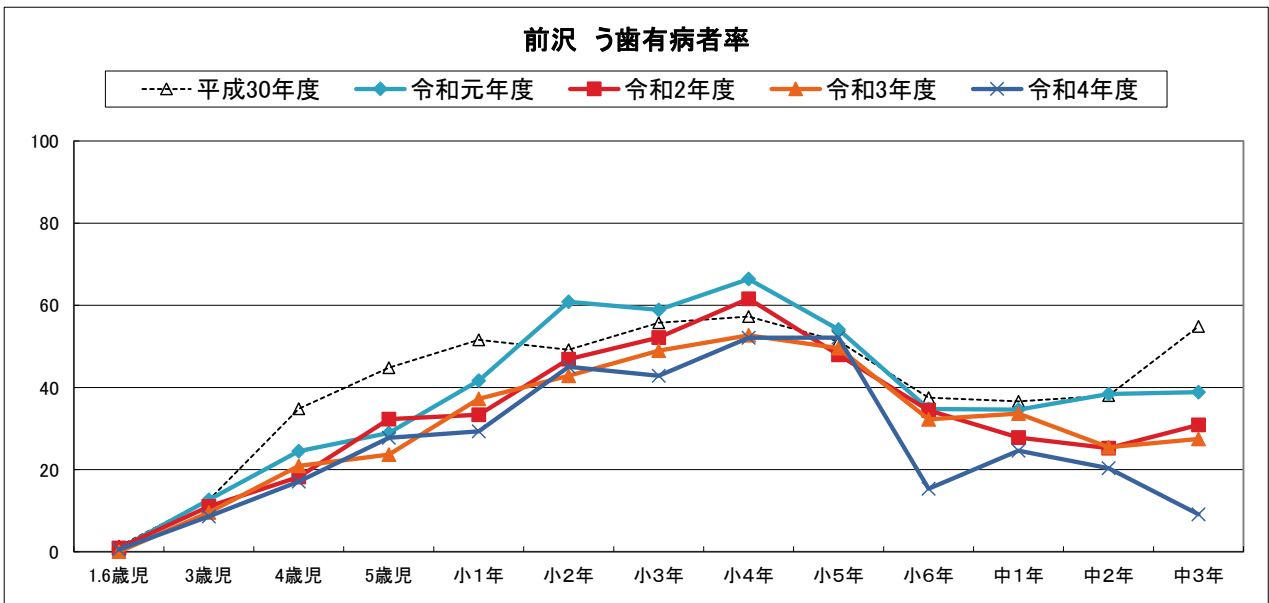


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

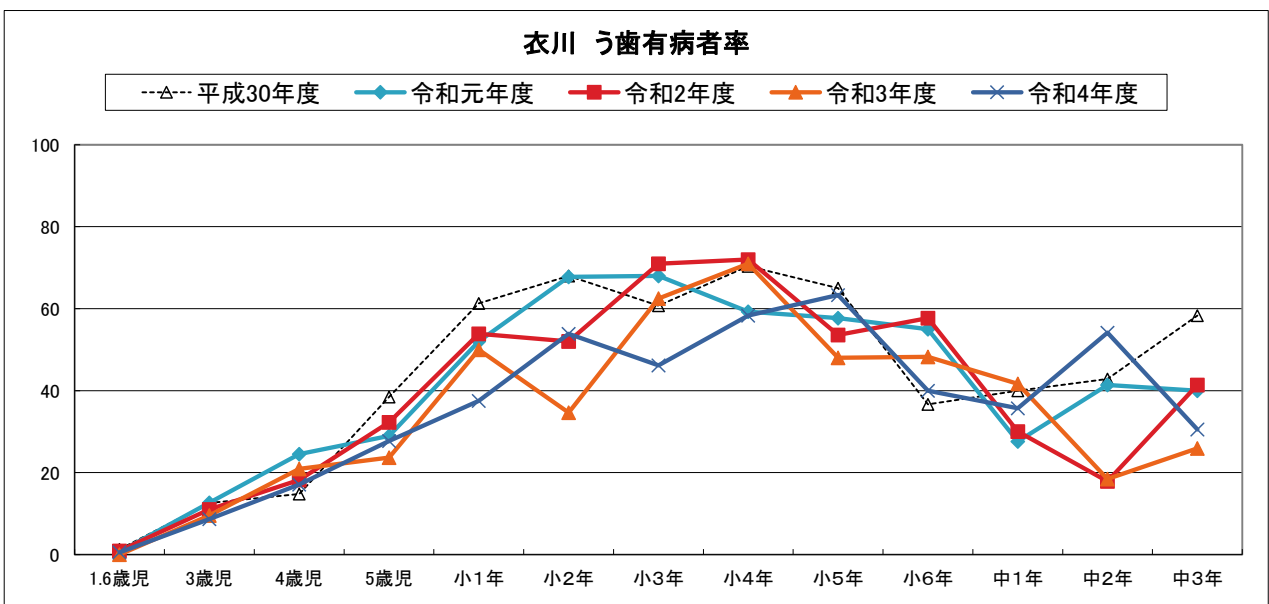




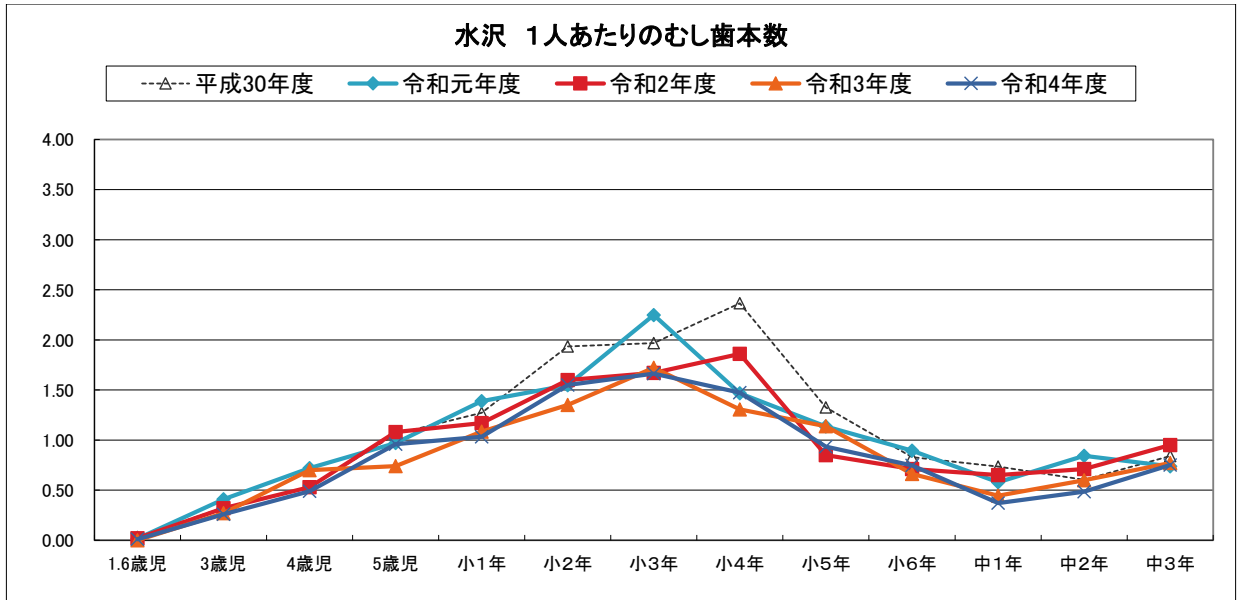
注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



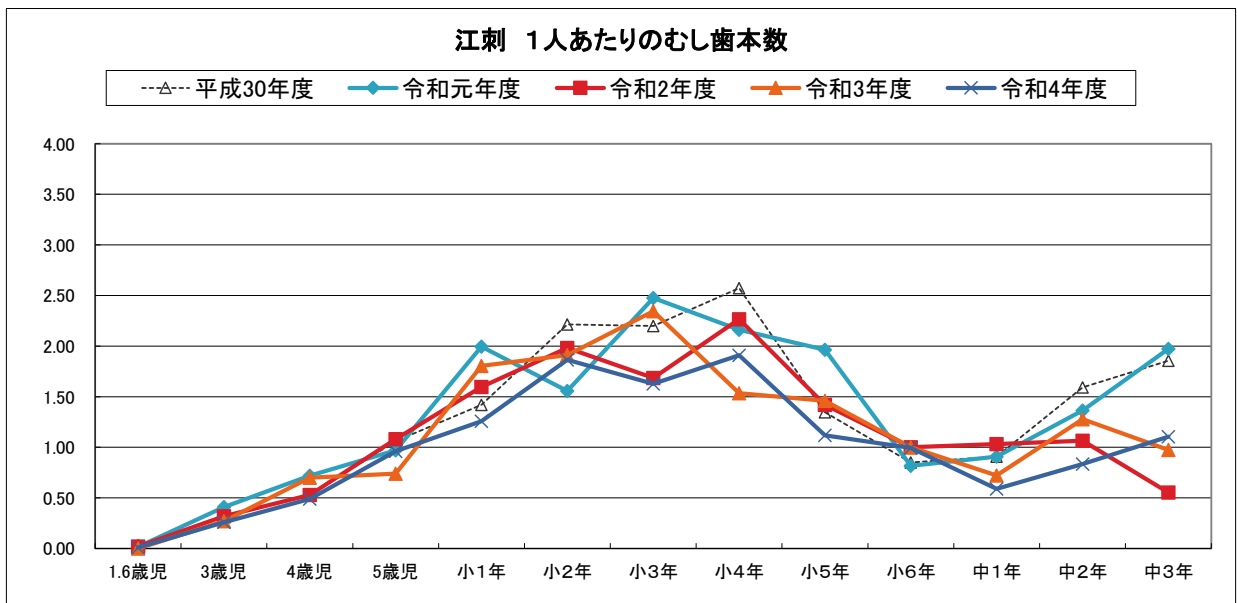
注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



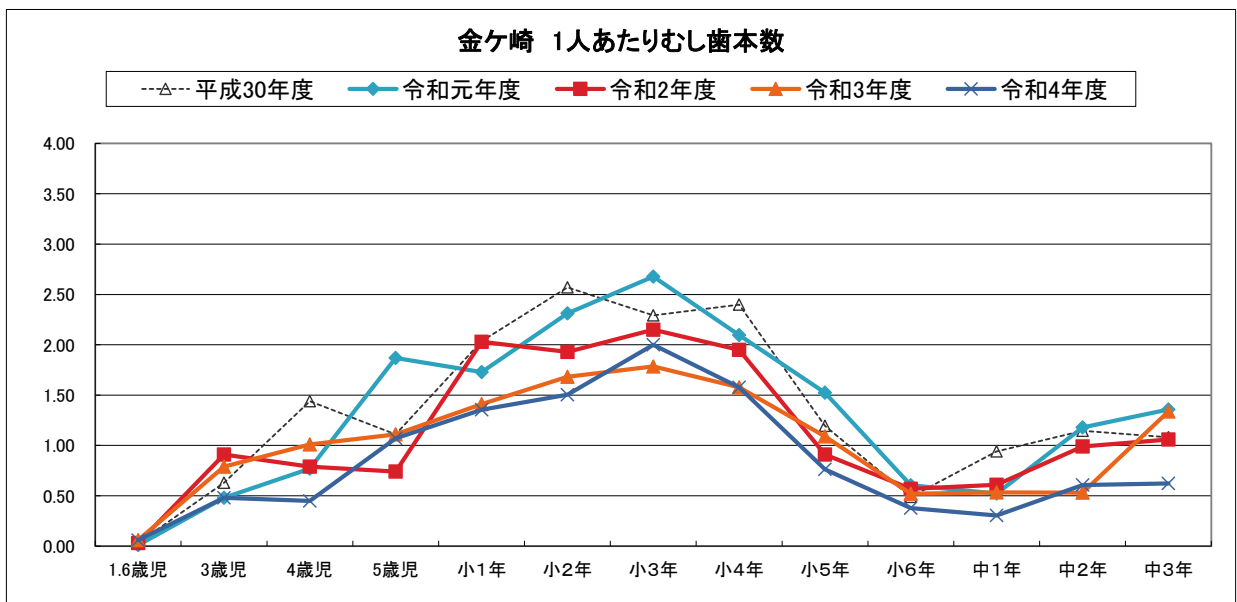
注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

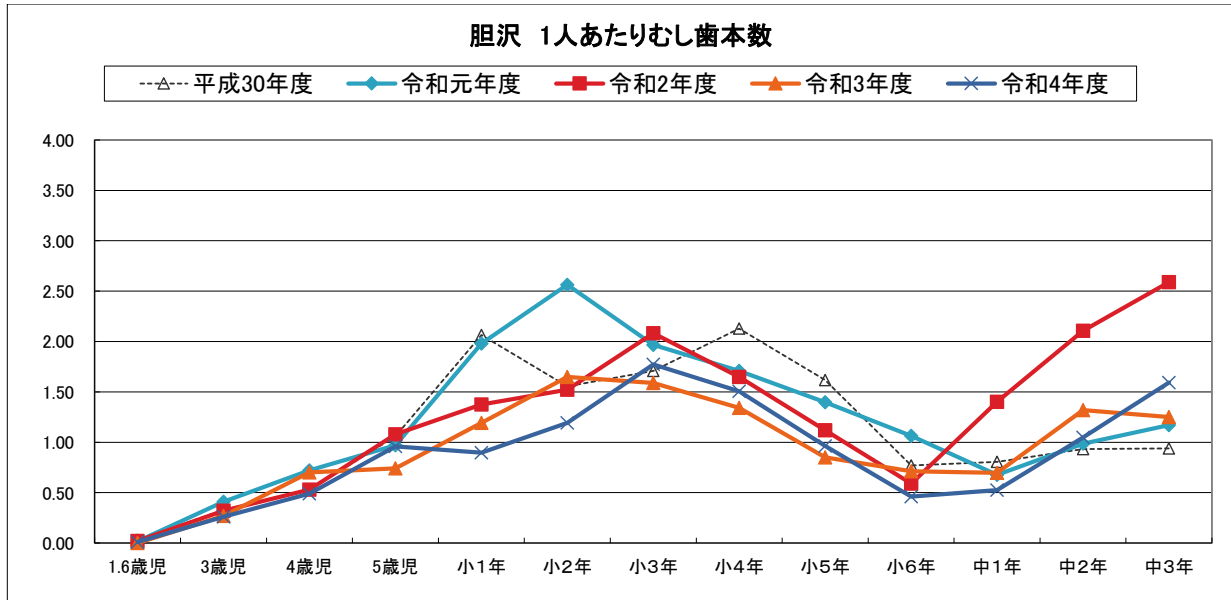


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

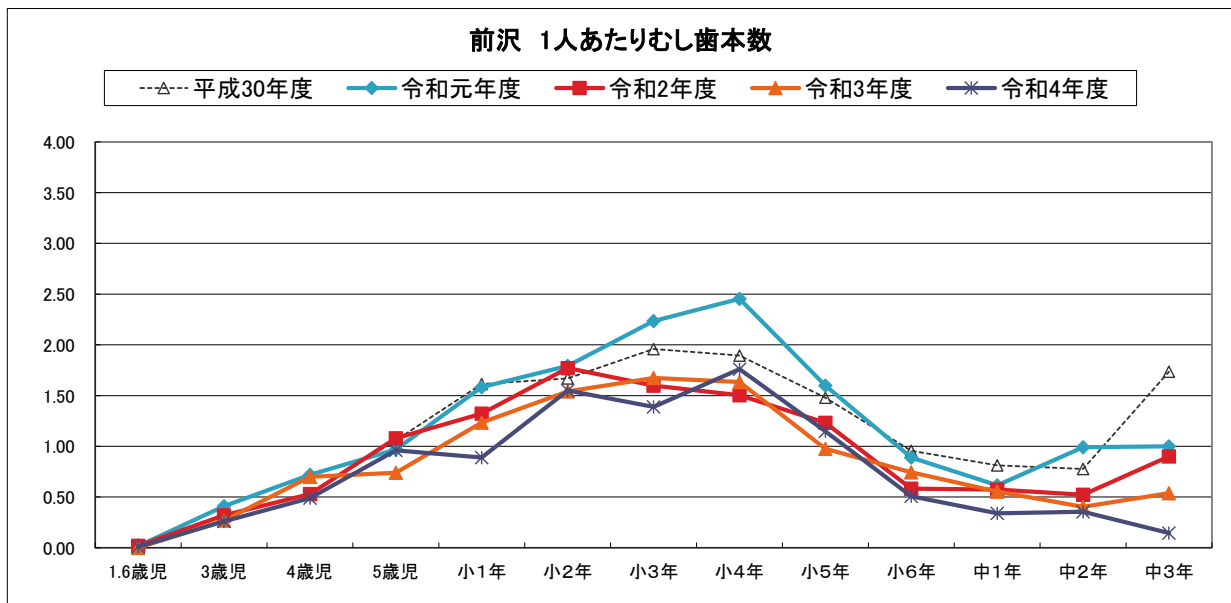


注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

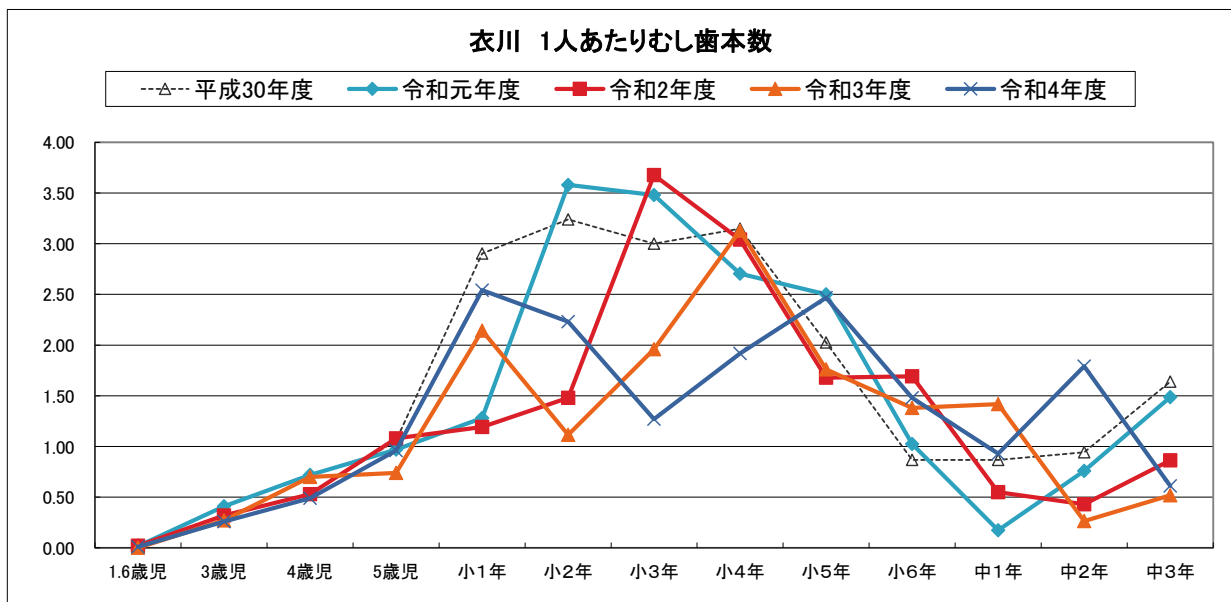




注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ



注) 1.6歳、3歳は奥州市のデータ

編集後記

令和5年度はコロナウイルスの感染者は減少となってきましたがインフルエンザウイルスの感染者が急増し、学級閉鎖が多くなり、手洗い、うがい、体調管理をしていかなければならない年でした。

令和4年度

- ・1.6歳児のう蝕有病者率は奥州市、金ヶ崎町ともに増加してしまいました。
- ・3歳児のう蝕有病者率は全国、岩手県、盛岡市より低い数値であり、年々減少傾向となっています。
- ・12歳児のう蝕有病者率は当地区23.09%と全国25.76%、盛岡市28.07%を下回りました。
- ・イー歯トープ8020プランの目標項目：
12歳児で永久歯のむし歯がある者の割合の減少について
H30年36.03%、R1年34.69%、R2年32.84%、R3年30.72%、R4年23.09%と減少傾向にあるので目標達成できました。

人数が少ない学校の場合、数値が急激に高くなるケースがあるので、その後どうなったのかを注意して保健指導していく必要があると思います。1.6歳児、3歳児には親への仕上げ磨きとフロスの使用のお願いを再度周知していく必要があると思います。小学校、中学校の昼食後の歯磨きを行う事ができれば、う蝕有病者率は今よりも減少すると考えます。

本年度も教育現場の皆様のご尽力により、滞りなく本検診事業を終了することが出来ました。また、歯科保健データ集作成にあたり収集、編集にご協力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。

令和6年1月

編集・発行

(一社)奥州歯科医師会 公衆衛生委員会

前田 誠一郎、佐々木 健、

佐々木 秀、岩淵 直泰

八重樫 浩二、加藤 秀昭

熊谷 順也、武田 春輔、大石 裕